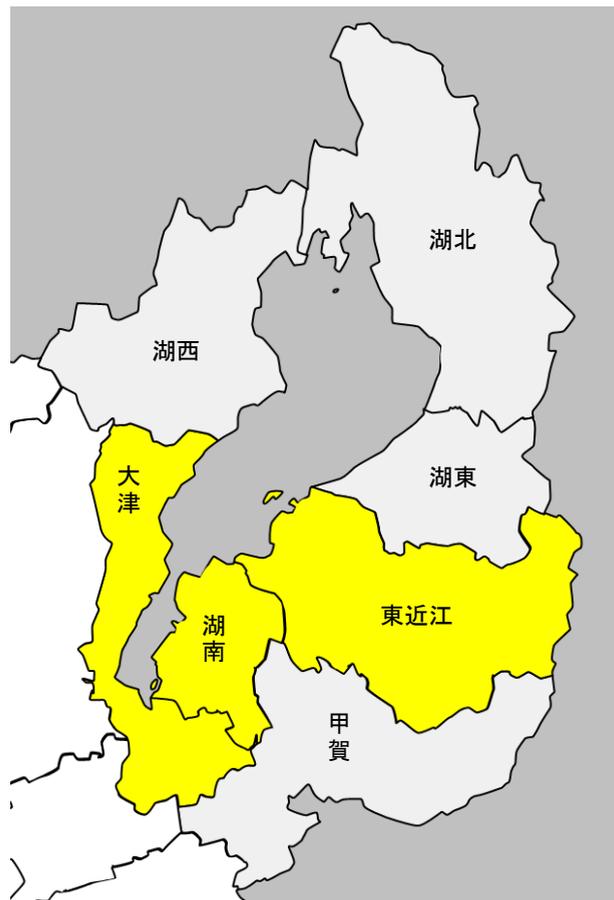


25. 滋賀県

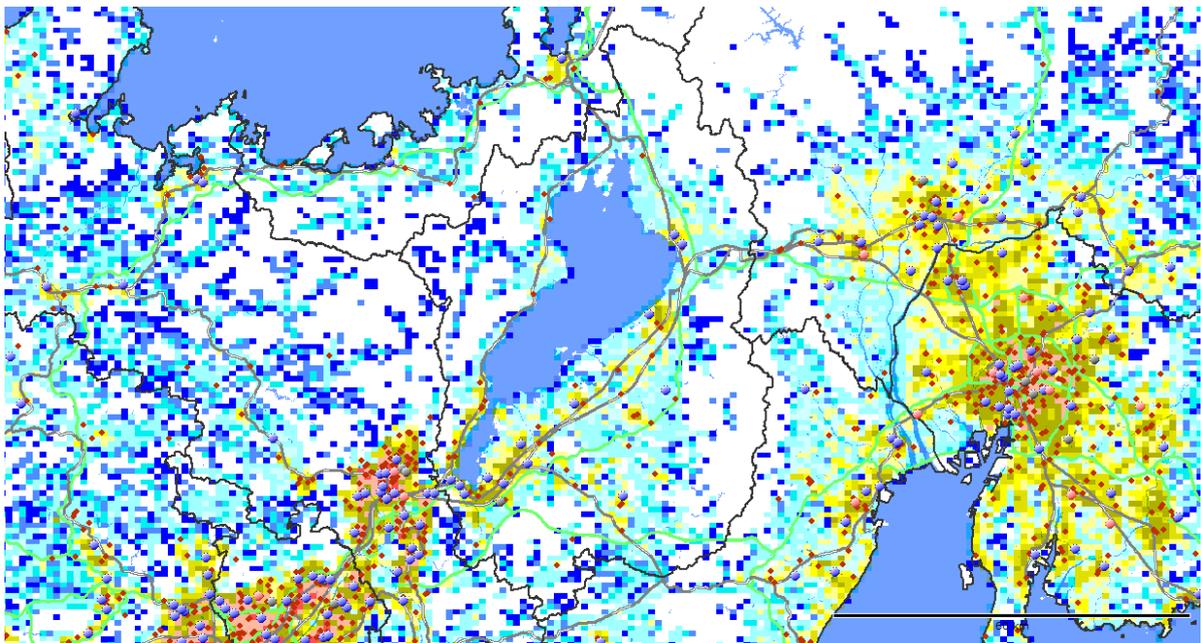


目次

滋賀県	25	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	25	-	8
1. 大津医療圏	25	-	20
2. 湖南医療圏	25	-	25
3. 甲賀医療圏	25	-	30
4. 東近江医療圏	25	-	35
5. 湖東医療圏	25	-	40
6. 湖北医療圏	25	-	45
7. 湖西医療圏	25	-	50

25. 滋賀県

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



(滋賀県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 滋賀県は、総人口約1413千人(2015年)、面積4017km²、人口密度は352人/km²である。

*人口の将来予測： 滋賀県の総人口は2025年に1398千人へと減少し(2015年比-1%)、2040年に1309千人へと減少する(2025年比-6%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の158千人が、2025年にかけて224千人へと増加し(2015年比+42%)、2040年には242千人へと増加する(2025年比+8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 滋賀県の一人当たり医療費(国保)は348千円(偏差値51)、介護給付費は246千円(偏差値48)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 滋賀県の一人当たり急性期医療密度指数²は0.95、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.77で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が47(病院医師数49、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 滋賀県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、14204人(75歳以上1000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が9445床(偏差値48)、高齢者住宅等が4759床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、11894人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム48、サ高住49である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、1938人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-51%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

滋賀県の総人口は、2005年1380361人が、2015年に1412916人と2%増加し、2025年の人口が1398322人と予測され、2005年→2025年の間に1%程度の増加が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に13%増加し、2015年から2025年にかけて9%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

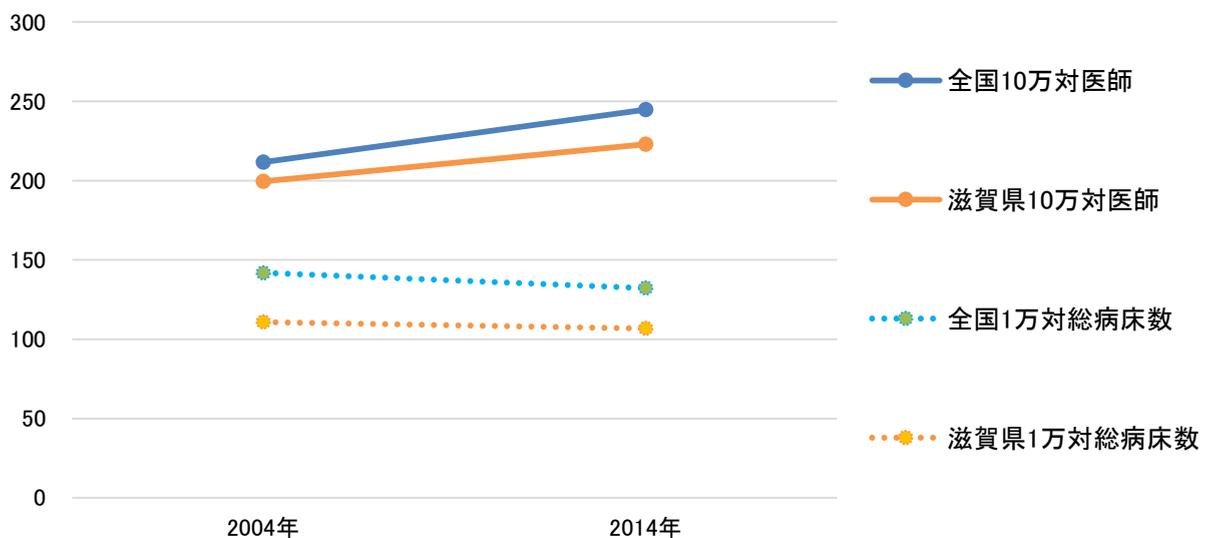
2004年の病院数が63(人口10万人当たり4.6病院(全国平均7.1)偏差値43)であったが、2014年に58(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が910(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2014年に1035(人口10万人当たり73診療所(全国平均79)偏差値47)と、125診療所が増加した。

2004年の総病床数が15303床(人口1万人当たり111(全国平均142)偏差値44)であったが、2014年に15097床(人口1万人当たり107(全国平均132)偏差値46)と、206床の減少、率にして1%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

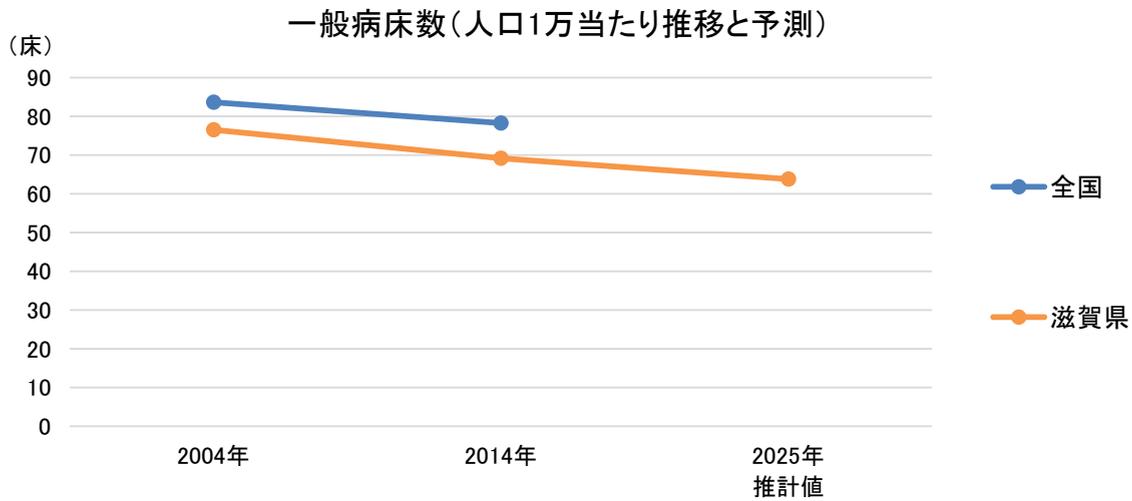
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が2755人(人口10万人当たり200人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2014年に3149人(人口10万人当たり223人(全国平均245人)偏差値48)と、394人の増加、率にして14%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



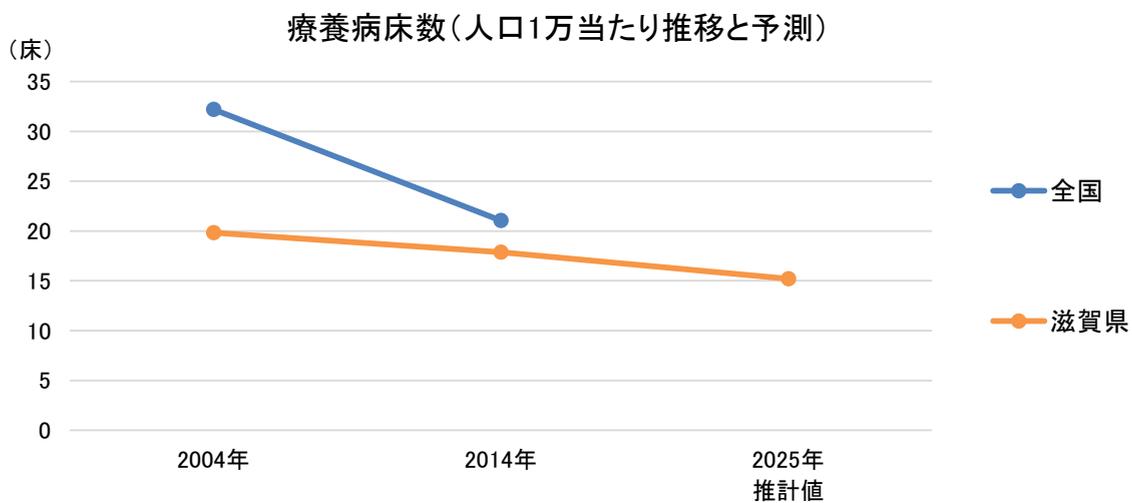
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が10562床(人口1万人当たり77(全国平均84)偏差値47)であったが、2014年に9780床(人口1万人当たり69(全国平均78)偏差値47)と、782床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には8920床(2025年の推計人口1万人当たり64)になることが予想される。



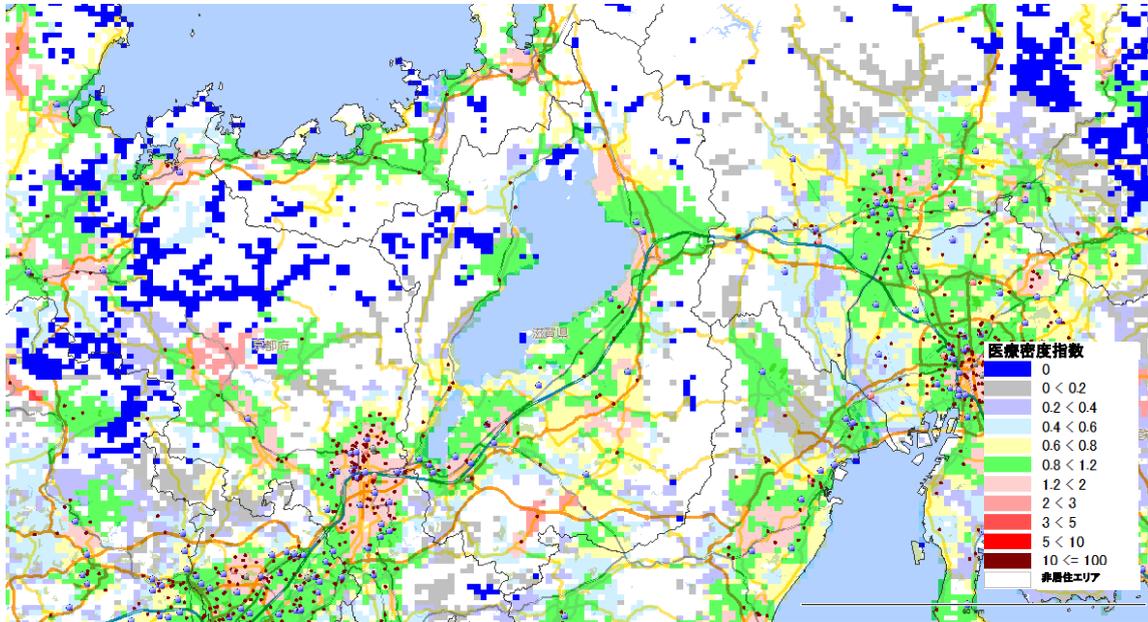
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が2314床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に2831床(75歳以上1000人当たり18(全国平均21)偏差値47)と、517床の増加、率にして22%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には3400床(2025年の推計75歳以上1000人当たり15)になることが予想される。



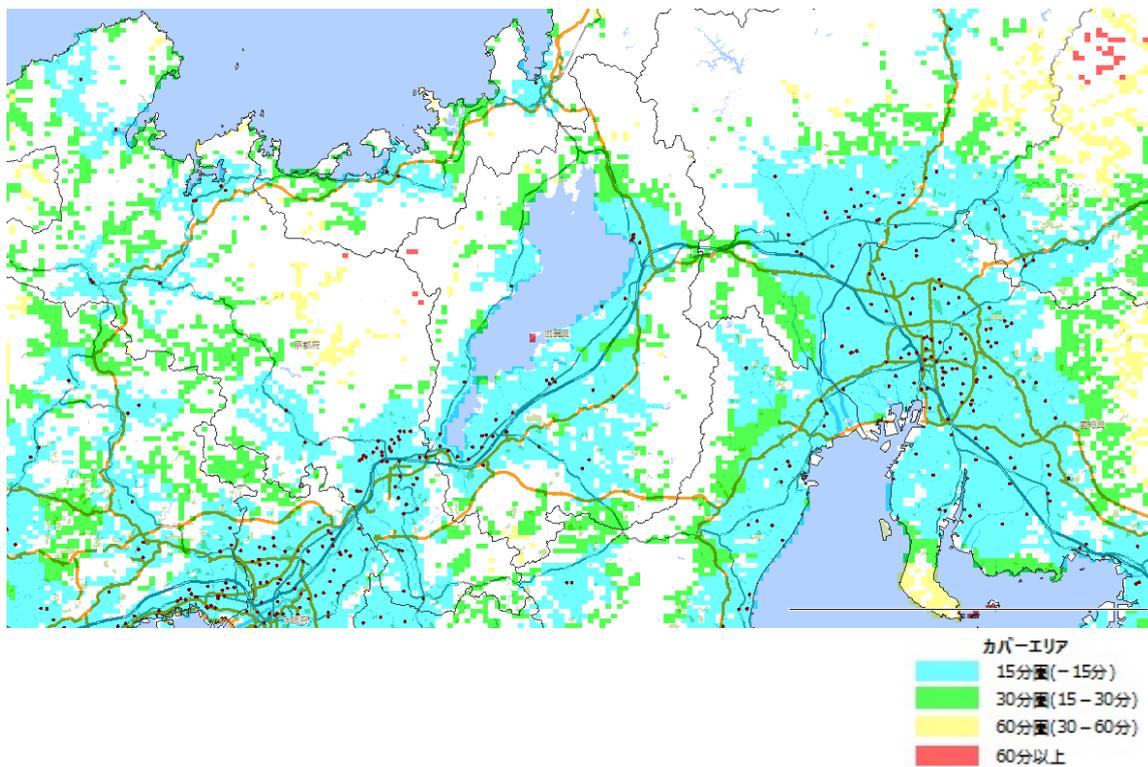
(滋賀県) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



25.滋賀県(2017年版)

資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料⁶

※2017年版では、人口に関わる指標（偏差値等）については、2015年人口に基づいた計算を行っている。

資_図表 25-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	127,095		372,950		340.8		26%	120,700	107,439	16,126	21,775	22,232	-5%	-11%	35%	2%
滋賀県	1,413	26位	4,017	38位	351.7		24%	1,398	1,309	158	224	242	-1%	-6%	42%	8%
大津	341	24%	465	12%	734.0	地方都市型	24%	345	327	38	58	65	1%	-5%	53%	12%
湖南	334	24%	256	6%	1,301.7	地方都市型	20%	346	348	28	46	51	4%	1%	64%	11%
甲賀	145	10%	552	14%	263.0	地方都市型	24%	137	121	16	22	24	-6%	-12%	38%	9%
東近江	230	16%	728	18%	315.7	地方都市型	25%	221	199	28	37	39	-4%	-10%	32%	5%
湖東	156	11%	392	10%	398.6	地方都市型	24%	151	140	18	24	26	-3%	-7%	33%	8%
湖北	157	11%	931	23%	168.5	過疎地域型	27%	153	136	22	27	27	-3%	-11%	23%	0%
湖西	50	4%	693	17%	72.2	過疎地域型	32%	46	39	8	10	10	-8%	-15%	25%	0%
出典	<人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 <面積>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月1日															

資_図表 25-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度		
			2016年 ベッド数	2025年目標 ベッド数	2025年充足度 指数 (%)
全国	1.00	1.00	1,456,851	1,772,098	-21.6%
滋賀県	0.95	0.77	12,079	18,202	-50.7%
大津	0.95	0.57	3,004	4,707	-56.7%
湖南	1.07	0.52	2,183	3,758	-72.1%
甲賀	0.86	1.21	1,385	1,815	-31.1%
東近江	0.78	1.12	1,904	2,980	-56.5%
湖東	1.04	0.53	1,340	1,943	-45.0%
湖北	1.08	0.72	1,651	2,188	-32.5%
湖西	0.54	0.79	612	811	-32.6%
出典	<一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2016年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。				

資_図表 25-3 医療費、介護給付費⁷

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+調剤 (単位:千円)			被保険者一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	343	(44)	1.000	131	(30)	1.000	188	(19)	1.000	253	(35)
滋賀県	348	51	0.989	135	52	1.014	190	51	0.983	246	48
大津	357	53	1.010	142	54	1.061	192	52	0.988	252	50
湖南	345	50	0.985	127	49	0.959	194	53	1.010	228	43
甲賀	340	49	0.961	135	52	1.007	182	47	0.938	226	42
東近江	352	52	0.990	140	53	1.034	189	50	0.967	230	44
湖東	334	48	0.976	129	49	0.994	185	48	0.984	256	51
湖北	357	53	1.007	140	53	1.044	193	53	0.993	288	60
湖西	339	49	0.944	126	48	0.922	188	50	0.957	259	52

出典 <一人あたり医療費>平成27年度医療費の地域差分析 厚生労働省
<一人あたり介護給付費>平成27年度介護保険事業状況報告(年報)
平成27年度累計(平成27年3月サービス分から平成28年2月サービス分まで)

※後期高齢者の医療費については、資_図表25-35を参照。

資_図表 25-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,480		6.7	(4.1)	100,995		79	(18.8)
滋賀県	57	0.7%	4.0	44	1,046	1.0%	74	47
大津	15	26%	4.4	44	278	27%	82	51
湖南	13	23%	3.9	43	268	26%	80	50
甲賀	7	12%	4.8	45	88	8%	61	40
東近江	11	19%	4.8	45	143	14%	62	41
湖東	4	7%	2.6	40	115	11%	74	47
湖北	4	7%	2.5	40	116	11%	74	47
湖西	3	5%	6.0	48	38	4%	76	48

出典 平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月

資_図表 25-5 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,995		79	(18.8)	93,034		73	(18.4)	7,961		6.3	(6.4)
滋賀県	1,046	1.0%	74	47	1,001	1.1%	71	49	45	0.6%	3.2	45
大津	278	27%	82	51	263	26%	77	52	15	33%	4.4	47
湖南	268	26%	80	50	254	25%	76	52	14	31%	4.2	47
甲賀	88	8%	61	40	84	8%	58	42	4	9%	2.8	44
東近江	143	14%	62	41	136	14%	59	42	7	16%	3.0	45
湖東	115	11%	74	47	113	11%	72	50	2	4%	1.3	42
湖北	116	11%	74	47	114	11%	73	50	2	4%	1.3	42
湖西	38	4%	76	48	37	4%	74	50	1	2%	2.0	43

出典 平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月

資_図表 25-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,968		1,232	(497)	107,626		85	(101)	1,673,594		1,317	(557)
滋賀県	14,500	0.9%	1,026	46	551	0.5%	39	45	15,051	0.9%	1,065	45
大津	4,140	29%	1,214	50	139	25%	41	46	4,279	28%	1,255	49
湖南	3,023	21%	906	43	180	33%	54	47	3,203	21%	960	44
甲賀	1,538	11%	1,059	47	65	12%	45	46	1,603	11%	1,104	46
東近江	2,630	18%	1,144	48	90	16%	39	46	2,720	18%	1,184	48
湖東	1,299	9%	831	42	38	7%	24	44	1,337	9%	856	42
湖北	1,460	10%	930	44	34	6%	22	44	1,494	10%	952	43
湖西	410	3%	820	42	5	1%	10	43	415	3%	830	41
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 25-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	893,970		703	(227)	328,406		258	(209)	336,282		265	(217)
滋賀県	9,228	1.0%	653	48	2,796	0.9%	198	47	2,369	0.7%	168	46
大津	2,481	27%	728	51	656	23%	192	47	948	40%	278	51
湖南	2,311	25%	692	50	467	17%	140	44	239	10%	72	41
甲賀	828	9%	570	44	299	11%	206	47	407	17%	280	51
東近江	1,336	14%	581	45	868	31%	378	56	406	17%	177	46
湖東	920	10%	589	45	245	9%	157	45	120	5%	77	41
湖北	1,046	11%	667	48	161	6%	103	43	249	11%	159	45
湖西	306	3%	612	46	100	4%	200	47	0	0%	0	38
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月			

資_図表 25-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	73,304		58	(47)	61,433		58	(56)
滋賀県	740	1.0%	52	49	669	1.1%	47	48
大津	162	22%	48	48	108	16%	32	45
湖南	164	22%	49	48	134	20%	40	47
甲賀	102	14%	70	53	72	11%	50	48
東近江	150	20%	65	52	61	9%	27	44
湖東	70	9%	45	47	91	14%	58	50
湖北	52	7%	33	45	145	22%	92	56
湖西	40	5%	80	55	58	9%	116	60
出典	平成27年度病床機能報告 平成27年7月				平成29年5月地方厚生局			

資_図表 25-9 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
滋賀県	8,442	6,962	471	6,073	2,307	2,322	75.1%	59	16.9%	53
大津	2,417	2,229	50	1,723	252	606	89.8%	65	7.6%	49
湖南	1,587	1,355	126	1,459	1,005	338	57.4%	52	27.2%	58
甲賀	633	629	0	905	199	299	76.0%	60	0.0%	46
東近江	1,347	875	102	1,283	461	766	65.5%	55	11.8%	51
湖東	796	630	32	503	290	213	68.5%	57	13.1%	52
湖北	1,452	1,038	161	0	0	0	100.0%	70	100.0%	89
湖西	210	206	0	200	100	100	67.3%	56	0.0%	46

出典 地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む)
公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。

資_図表 25-10 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,818,920		2,218	(1,031)	1,022,592		805	(283)
滋賀県	26,088	0.9%	1,846	46	11,760	1.2%	832	51
大津	9,624	37%	2,823	56	2,964	25%	869	52
湖南	7,416	28%	2,222	50	3,696	31%	1,107	61
甲賀	1,188	5%	818	36	1,344	11%	926	54
東近江	2,952	11%	1,285	41	876	7%	381	35
湖東	2,052	8%	1,313	41	1,368	12%	875	53
湖北	2,364	9%	1,507	43	1,188	10%	757	48
湖西	492	2%	984	38	324	3%	648	44

出典 平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月

資_図表 25-11 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	345,356		272	(89)	214,678		169	(65)	130,678		103	(31)
滋賀県	3,471	1.0%	246	47	2,274	1.1%	161	49	1,197	0.9%	85	44
大津	1,286	37%	377	62	937	41%	275	66	349	29%	102	50
湖南	818	24%	245	47	492	22%	148	47	326	27%	98	48
甲賀	217	6%	149	36	136	6%	93	38	81	7%	56	35
東近江	461	13%	201	42	304	13%	132	44	158	13%	69	39
湖東	272	8%	174	39	145	6%	93	38	128	11%	82	43
湖北	325	9%	207	43	206	9%	131	44	120	10%	76	41
湖西	91	3%	181	40	55	2%	109	41	36	3%	72	40

出典 病院医師数と診療所医師数の合計 平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月

平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月

資_図表 25-12 専門医数 (総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,664		12.3	(6.5)	12,494		9.8	(4.5)	10,443		8.2	(3.7)
滋賀県	115	0.7%	8.1	44	172	1.4%	12.2	55	116	1.1%	8.2	50
大津	45	39%	13.2	51	69	40%	20.2	73	44	38%	12.9	63
湖南	20	17%	6.0	40	49	28%	14.7	61	30	26%	9.0	52
甲賀	6	5%	4.1	37	9	5%	6.2	42	7	6%	4.8	41
東近江	15	13%	6.5	41	21	12%	9.1	48	14	12%	6.1	44
湖東	7	6%	4.5	38	11	6%	7.0	44	7	6%	4.5	40
湖北	17	15%	10.8	48	10	6%	6.4	42	12	10%	7.6	48
湖西	5	4%	10.0	46	3	2%	6.0	41	2	2%	4.0	39
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 25-13 専門医数 (皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,278		4.2	(2.1)	9,392		7.4	(3.1)	7,466		5.9	(2.5)
滋賀県	45	0.9%	3.2	45	86	0.9%	6.1	46	83	1.1%	5.9	50
大津	15	33%	4.4	51	35	41%	10.3	59	37	45%	10.9	70
湖南	12	27%	3.6	47	21	24%	6.3	46	24	29%	7.2	55
甲賀	2	4%	1.4	37	4	5%	2.8	35	4	5%	2.8	38
東近江	5	11%	2.2	40	12	14%	5.2	43	6	7%	2.6	37
湖東	7	16%	4.5	52	6	7%	3.8	39	6	7%	3.8	42
湖北	3	7%	1.9	39	6	7%	3.8	39	4	5%	2.5	37
湖西	1	2%	2.0	40	2	2%	4.0	39	2	2%	4.0	43
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 25-14 専門医数 (精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,293		6.5	(3.5)	20,395		16.0	(6.9)	15,369		12.1	(4.4)
滋賀県	77	0.9%	5.4	47	197	1.0%	13.9	47	159	1.0%	11.3	48
大津	26	34%	7.6	53	78	40%	22.9	60	49	31%	14.4	55
湖南	24	31%	7.2	52	40	20%	12.0	44	42	26%	12.6	51
甲賀	6	8%	4.1	43	9	5%	6.2	36	15	9%	10.3	46
東近江	4	5%	1.7	36	34	17%	14.8	48	24	15%	10.4	46
湖東	3	4%	1.9	37	13	7%	8.3	39	11	7%	7.0	39
湖北	10	13%	6.4	50	19	10%	12.1	44	11	7%	7.0	39
湖西	4	5%	8.0	54	4	2%	8.0	38	7	4%	14.0	54
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 25-15 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,711		4.5	(2.0)	6,376		5.0	(2.3)	5,300		4.2	(2.9)
滋賀県	55	1.0%	3.9	47	63	1.0%	4.5	48	60	1.1%	4.2	50
大津	26	47%	7.6	65	24	38%	7.0	59	25	42%	7.3	61
湖南	11	20%	3.3	44	15	24%	4.5	48	15	25%	4.5	51
甲賀	3	5%	2.1	38	3	5%	2.1	37	4	7%	2.8	45
東近江	7	13%	3.0	43	3	5%	1.3	34	6	10%	2.6	45
湖東	3	5%	1.9	37	10	16%	6.4	56	2	3%	1.3	40
湖北	4	7%	2.5	40	6	10%	3.8	45	7	12%	4.5	51
湖西	1	2%	2.0	38	2	3%	4.0	46	1	2%	2.0	43
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 25-16 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,566		5.2	(3.0)	1,541		1.2	(0.9)	3,291		2.6	(1.7)
滋賀県	66	1.0%	4.7	48	20	1.3%	1.4	52	32	1.0%	2.3	48
大津	37	56%	10.9	69	5	25%	1.5	53	19	59%	5.6	68
湖南	16	24%	4.8	49	9	45%	2.7	66	7	22%	2.1	47
甲賀	2	3%	1.4	37	0	0%	0	37	1	3%	0.7	39
東近江	4	6%	1.7	39	2	10%	0.9	46	3	9%	1.3	42
湖東	2	3%	1.3	37	1	5%	0.6	44	0	0%	0	35
湖北	3	5%	1.9	39	3	15%	1.9	58	2	6%	1.3	42
湖西	2	3%	4.0	46	0	0%	0	37	0	0%	0	35
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 25-17 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,984		1.6	(1.2)	2,370		1.9	(1.3)
滋賀県	14	0.7%	1.0	45	20	0.8%	1.4	47
大津	5	36%	1.5	49	7	35%	2.1	51
湖南	3	21%	0.9	44	7	35%	2.1	52
甲賀	0	0%	0	37	0	0%	0	36
東近江	0	0%	0	37	4	20%	1.7	49
湖東	3	21%	1.9	53	0	0%	0	36
湖北	2	14%	1.3	48	1	5%	0.6	41
湖西	1	7%	2.0	54	1	5%	2.0	51
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月							

資_図表 25-18 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,114,100		877	(286)	916,998		722	(240)	197,102		155	(73)
滋賀県	10,796	1.0%	764	46	9,436	1.0%	668	48	1,360	0.7%	96	42
大津	3,176	29%	931	52	2,798	30%	821	54	378	28%	111	44
湖南	2,501	23%	749	46	2,161	23%	647	47	341	25%	102	43
甲賀	957	9%	659	42	831	9%	573	44	126	9%	87	41
東近江	1,542	14%	671	43	1,365	14%	594	45	177	13%	77	39
湖東	980	9%	627	41	831	9%	532	42	148	11%	95	42
湖北	1,349	12%	860	49	1,206	13%	768	52	143	11%	91	41
湖西	291	3%	582	40	244	3%	488	40	47	3%	94	42
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 25-19 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	126,125		99	(53)	288,151		227	(91)
滋賀県	1,061	0.8%	75	45	2,936	1.0%	208	48
大津	244	23%	72	45	789	27%	231	51
湖南	259	24%	77	46	815	28%	244	52
甲賀	145	14%	100	50	324	11%	223	50
東近江	189	18%	82	47	375	13%	163	43
湖東	93	9%	60	43	302	10%	193	46
湖北	80	8%	51	41	252	9%	161	43
湖西	51	5%	103	51	79	3%	158	42
出典	平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月			

資_図表 25-20 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	13,255		0.8	(0.4)	1,210		0.1	(0.1)	10,420		0.6	(0.2)
滋賀県	132	1.0%	0.8	50	9	0.7%	0.1	47	113	1.1%	0.7	53
大津	53	40%	1.4	64	3	33%	0.1	51	26	23%	0.7	52
湖南	26	20%	0.9	52	1	11%	0.0	44	23	20%	0.8	58
甲賀	6	5%	0.4	40	2	22%	0.1	58	14	12%	0.9	61
東近江	19	14%	0.7	47	1	11%	0.0	44	16	14%	0.6	46
湖東	6	5%	0.3	39	0	0%	0	38	10	9%	0.5	45
湖北	15	11%	0.7	47	1	11%	0.0	45	20	18%	0.9	64
湖西	7	5%	0.8	50	1	11%	0.1	57	4	4%	0.5	42
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成29年5月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成29年5月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成29年5月			

資_図表 25-21 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差
		シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り	
全国	1,674,440		104	(17)	992,340		62	(12)	682,100		42	(16)
滋賀県	14,204	0.8%	90	42	9,445	1.0%	60	48	4,759	0.7%	30	42
大津	3,474	24%	92	43	1,740	18%	46	37	1,734	36%	46	52
湖南	2,806	20%	99	47	1,838	19%	65	53	968	20%	34	45
甲賀	1,589	11%	99	47	1,239	13%	77	63	350	7%	22	37
東近江	2,200	15%	79	35	1,643	17%	59	48	557	12%	20	36
湖東	1,726	12%	94	44	974	10%	53	43	752	16%	41	49
湖北	1,709	12%	79	35	1,471	16%	68	55	238	5%	11	30
湖西	700	5%	84	38	540	6%	65	53	160	3%	19	35
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 25-22 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差
		シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り	
全国	364,437		23	(5.8)	563,306		35	(9.7)	64,597		4.0	(4.1)
滋賀県	2,879	0.8%	18	42	5,971	1.1%	38	53	595	0.9%	3.8	49
大津	520	18%	14	35	1,163	19%	31	46	57	10%	1.5	44
湖南	566	20%	20	46	1,172	20%	41	57	100	17%	3.5	49
甲賀	370	13%	23	51	755	13%	47	62	114	19%	7.1	58
東近江	615	21%	22	49	908	15%	33	48	120	20%	4.3	51
湖東	200	7%	11	30	714	12%	39	54	60	10%	3.3	48
湖北	448	16%	21	47	919	15%	42	58	104	17%	4.8	52
湖西	160	6%	19	44	340	6%	41	56	40	7%	4.8	52
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 25-23 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国	75歳以上	偏差値 *全国は標準偏差
		シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り	
全国	230,505		14.3	(10.8)	23,117		1.4	(2.1)	195,525		12.1	(5.8)
滋賀県	837	0.4%	5.3	42	0	0.0%	0	43	1,747	0.9%	11.0	48
大津	670	80%	17.8	53	0		0	43	594	34%	15.7	56
湖南	40	5%	1.4	38	0		0	43	305	17%	10.8	48
甲賀	0	0%	0	37	0		0	43	146	8%	9.1	45
東近江	0	0%	0	37	0		0	43	261	15%	9.3	45
湖東	127	15%	6.9	43	0		0	43	189	11%	10.3	47
湖北	0	0%	0	37	0		0	43	180	10%	8.3	43
湖西	0	0%	0	37	0		0	43	72	4%	8.6	44
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 25-24 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
滋賀県	2,175	0.9%	13.7	49	50	0.3%	0.3	46	2,125	1.0%	13.4	50
大津	470	22%	12.5	47	0	0%	0	44	470	22%	12.5	48
湖南	623	29%	22.0	61	0	0%	0	44	623	29%	22.0	63
甲賀	204	9%	12.7	48	0	0%	0	44	204	10%	12.7	49
東近江	296	14%	10.6	45	0	0%	0	44	296	14%	10.6	46
湖東	436	20%	23.8	63	50	100%	2.7	61	386	18%	21.1	61
湖北	58	3%	2.7	34	0	0%	0	44	58	3%	2.7	34
湖西	88	4%	10.6	45	0	0%	0	44	88	4%	10.6	46
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				平成29年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 25-25 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）（常勤換算）

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
滋賀県	1,580	1.0%	10.0	49	998	0.8%	6.3	45	581	1.3%	3.7	58
大津	292	19%	7.7	39	183	18%	4.8	38	109	19%	2.9	50
湖南	289	18%	10.2	50	148	15%	5.2	40	141	24%	5.0	72
甲賀	260	16%	16.2	75	178	18%	11.0	68	82	14%	5.1	73
東近江	286	18%	10.3	50	201	20%	7.2	49	86	15%	3.1	52
湖東	164	10%	8.9	44	108	11%	5.9	43	55	10%	3.0	52
湖北	206	13%	9.5	47	121	12%	5.6	41	85	15%	3.9	61
湖西	82	5%	9.9	48	60	6%	7.2	49	22	4%	2.7	48
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 25-26 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）（常勤換算）

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
滋賀県	13,832	0.9%	87	48	11,894	1.0%	75	49	1,938	0.9%	12.2	47
大津	3,541	26%	94	53	2,865	24%	76	50	676	35%	17.9	57
湖南	2,505	18%	89	49	2,098	18%	74	48	407	21%	14.4	51
甲賀	1,277	9%	79	41	1,142	10%	71	45	135	7%	8.4	40
東近江	2,338	17%	84	45	2,104	18%	75	49	234	12%	8.4	40
湖東	1,530	11%	83	44	1,334	11%	73	47	196	10%	10.7	44
湖北	1,945	14%	90	50	1,725	15%	80	53	221	11%	10.2	43
湖西	695	5%	83	44	627	5%	75	49	68	4%	8.1	40
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 25-27 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,072,285		66	(31)	450,441		28	(12)	1,480,879		92	(32)
滋賀県	7,195	0.7%	45	43	5,491	1.2%	35	56	14,115	1.0%	89	49
大津	2,586	36%	69	51	818	15%	22	45	4,606	33%	122	59
湖南	1,141	16%	40	42	1,394	25%	49	68	2,996	21%	106	54
甲賀	574	8%	36	40	954	17%	59	76	1,059	8%	66	42
東近江	1,017	14%	36	40	674	12%	24	47	1,863	13%	67	42
湖東	611	8%	33	39	589	11%	32	54	1,587	11%	87	48
湖北	895	12%	41	42	816	15%	38	58	1,549	11%	72	44
湖西	371	5%	45	43	246	4%	30	51	455	3%	55	38
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 25-28 総人口の推移と医療需要⁸の増減(医療費ベース)

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移(医療費ベース) (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 15年 増減率	2015→ 25年 増減率	2005→ 25年 増減率
全国		127,767,994	127,094,745	-1%	120,699,960	-6%	12%	6%	18%
滋賀県		1,380,361	1,412,916	2%	1,398,322	1%	13%	9%	24%
大津	地方都市型	323,719	340,973	5%	344,534	6%	19%	13%	35%
湖南	地方都市型	301,337	333,744	11%	346,275	15%	23%	15%	41%
甲賀	地方都市型	149,178	145,190	-3%	137,257	-8%	10%	6%	16%
東近江	地方都市型	233,496	229,799	-2%	220,522	-6%	9%	5%	15%
湖東	地方都市型	153,174	156,273	2%	150,806	-2%	11%	6%	18%
湖北	過疎地域型	165,507	156,912	-5%	152,714	-8%	3%	5%	8%
湖西	過疎地域型	53,950	50,025	-7%	46,214	-14%	5%	1%	6%
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口・年齢(3区分)・割合・就業者数・昼間人口など) <人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

資_図表 25-29 病院数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年 推計値
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,493	6.7	(4.1)	-584	-6%	7,882
滋賀県	63	4.6	43	58	4.1	44	-5	-8%	53
大津	16	4.9	44	15	4.4	44	-1	-6%	14
湖南	15	5.0	44	14	4.2	44	-1	-7%	13
甲賀	9	6.0	47	7	4.8	45	-2	-22%	5
東近江	12	5.1	45	11	4.8	45	-1	-8%	10
湖東	4	2.6	38	4	2.6	40	0	0%	4
湖北	4	2.4	38	4	2.5	40	0	0%	4
湖西	3	5.6	46	3	6.0	48	0	0%	3
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 25-30 診療所数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	97,051	76	(20)	100,461	79	(19)	3,410	4%	104,229
滋賀県	910	66	45	1,035	73	47	125	14%	1,173
大津	253	78	51	278	82	51	25	10%	306
湖南	226	75	50	266	80	50	40	18%	310
甲賀	69	46	35	86	59	39	17	25%	105
東近江	127	54	39	139	60	40	12	9%	152
湖東	90	59	41	112	72	46	22	24%	136
湖北	103	62	43	115	73	47	12	12%	128
湖西	42	78	51	39	78	49	-3	-7%	36
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 25-31 医師数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	270,371	212	(84)	311,205	245	(94)	40,834	15%	356,135
滋賀県	2,755	200	49	3,149	223	48	394	14%	3,583
大津	1,060	327	64	1,246	365	63	186	18%	1,451
湖南	575	191	48	702	210	46	127	22%	842
甲賀	166	111	38	193	133	38	27	16%	223
東近江	342	146	42	404	176	43	62	18%	472
湖東	240	157	43	242	155	40	2	1%	244
湖北	294	178	46	284	181	43	-10	-3%	273
湖西	78	145	42	78	156	41	0	0%	78
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2014年>平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月								

資_図表 25-32 総病床数(精神科を含む)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	1,812,554	142	(56)	1,680,625	132	(56)	-131,929	-7%	1,535,514
滋賀県	15,303	111	44	15,097	107	46	-206	-1%	14,872
大津	4,300	133	48	4,275	125	49	-25	-1%	4,248
湖南	3,065	102	43	3,254	97	44	189	6%	3,462
甲賀	1,787	120	46	1,603	110	46	-184	-10%	1,401
東近江	2,705	116	45	2,718	118	48	13	0%	2,732
湖東	1,388	91	41	1,337	86	42	-51	-4%	1,281
湖北	1,570	95	42	1,495	95	43	-75	-5%	1,413
湖西	488	90	41	415	83	41	-73	-15%	335
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 25-33 一般病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	人口 1万 当り
全国	1,068,821	84	(28)	995,170	78	(27)	-73,651	-7%	914,162	76
滋賀県	10,562	77	47	9,780	69	47	-782	-7%	8,920	64
大津	2,664	82	50	2,599	76	49	-65	-2%	2,528	73
湖南	2,493	83	50	2,524	76	49	31	1%	2,558	74
甲賀	1,071	72	46	893	62	44	-178	-17%	697	51
東近江	1,692	72	46	1,414	62	44	-278	-16%	1,108	50
湖東	1,134	74	47	958	61	44	-176	-16%	764	51
湖北	1,164	70	45	1,081	69	47	-83	-7%	990	65
湖西	344	64	43	311	62	44	-33	-10%	275	60
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資_図表 25-34 療養病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	75歳以上 1,000人 当り
全国	373,823	32	(18)	339,554	21	(12)	-34,269	-9%	301,883	14
滋賀県	2,314	20	43	2,831	18	47	517	22%	3,400	15
大津	610	24	45	673	18	47	63	10%	742	13
湖南	348	19	42	485	17	47	137	39%	636	14
甲賀	270	22	44	299	19	48	29	11%	331	15
東近江	599	27	47	868	31	59	269	45%	1,164	32
湖東	120	9	37	245	13	43	125	104%	383	16
湖北	227	12	39	161	7	38	-66	-29%	88	3
湖西	140	21	44	100	12	42	-40	-29%	56	6
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

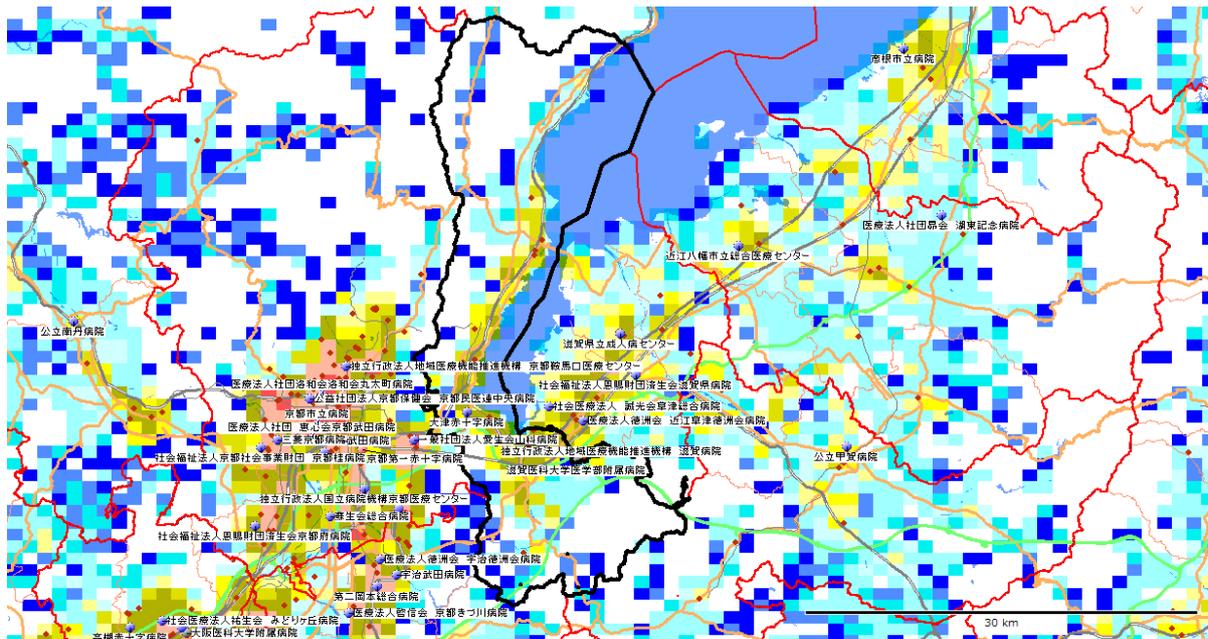
資_図表 25-35 後期高齢者の医療費・地域差指数⁷

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	
										全国
滋賀県	922	49	0.989	476	52	1.032	420	45	0.957	
大津	984	54	1.071	516	56	1.142	438	49	1.009	
湖南	930	50	1.006	471	51	1.043	430	47	0.978	
甲賀	886	46	0.945	472	51	1.018	391	38	0.884	
東近江	938	50	0.998	500	54	1.069	414	43	0.939	
湖東	906	48	0.960	462	50	0.986	421	45	0.951	
湖北	866	44	0.911	418	46	0.883	422	45	0.950	
湖西	832	42	0.898	429	47	0.925	379	35	0.879	
出典	<一人あたり医療費>平成27年度医療費の地域差分析 厚生労働省									

25-1. おおつ 大津医療圏

構成市区町村⁹ [大津市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



(大津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 大津(大津市)は、総人口約341千人(2015年)、面積465km²、人口密度は734人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 大津の総人口は2025年に345千人へと増加し(2015年比+1%)、2040年に327千人へと減少する(2025年比-5%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の38千人が、2025年にかけて58千人へと増加し(2015年比+53%)、2040年には65千人へと増加する(2025年比+12%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 大津の一人当たり医療費(国保)は357千円(偏差値53)、介護給付費は252千円(偏差値50)であり、医療費はやや高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 大津の一人当たり急性期医療密度指数²は0.95、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.57で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が62(病院医師数66、診療所医師数50)と、総医師数は多く、病院医師数は非常に多く、診療所医師数は全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は56と多い。大津には、年間全身麻酔件数が2000例以上の滋賀医科大学医学部附属病院(I群)、1000例以上の大津市民病院(III群)、大津赤十字病院(III群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 大津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3474人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1740床(偏差値37)、高齢者住宅等が1734床(偏差値52)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2865人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設35、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設44、有料老人ホーム53、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム56、サ高住47である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値64と多く、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、676人(75歳以上1000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-57%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(大津医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

大津医療圏の総人口は、2005年323719人が、2015年に340973人と5%増加し、2025年の人口が344534人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の増加が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に19%増加し、2015年から2025年にかけて13%程度の増加が予測される。

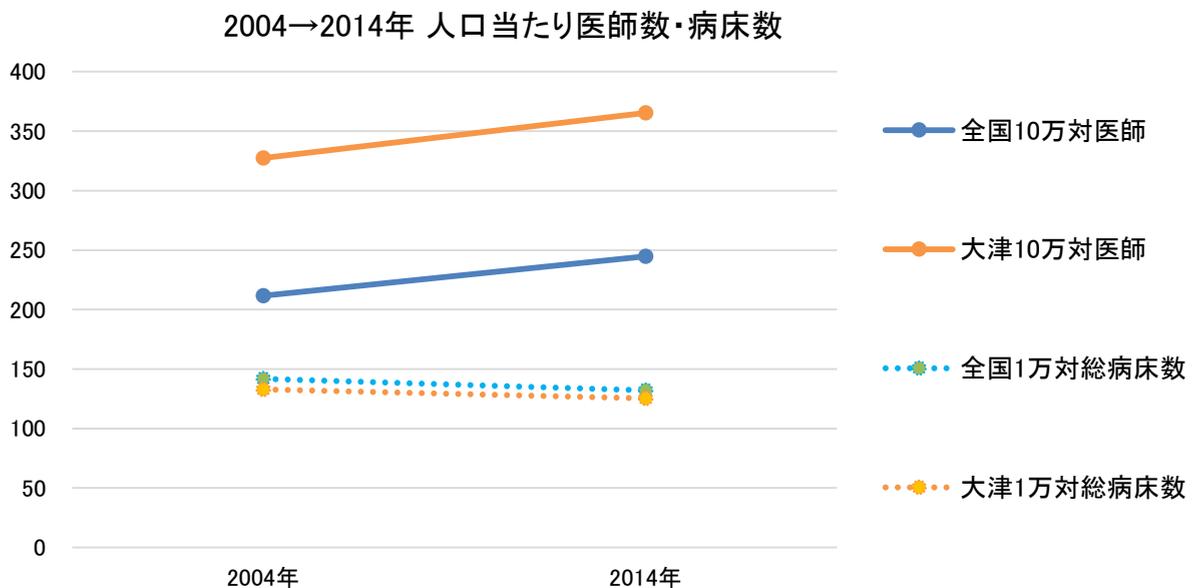
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が16(人口10万人当たり4.9病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に15(人口10万人当たり4.4病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が253(人口10万人当たり78診療所(全国平均76)偏差値51)であったが、2014年に278(人口10万人当たり82診療所(全国平均79)偏差値51)と、25診療所が増加した。

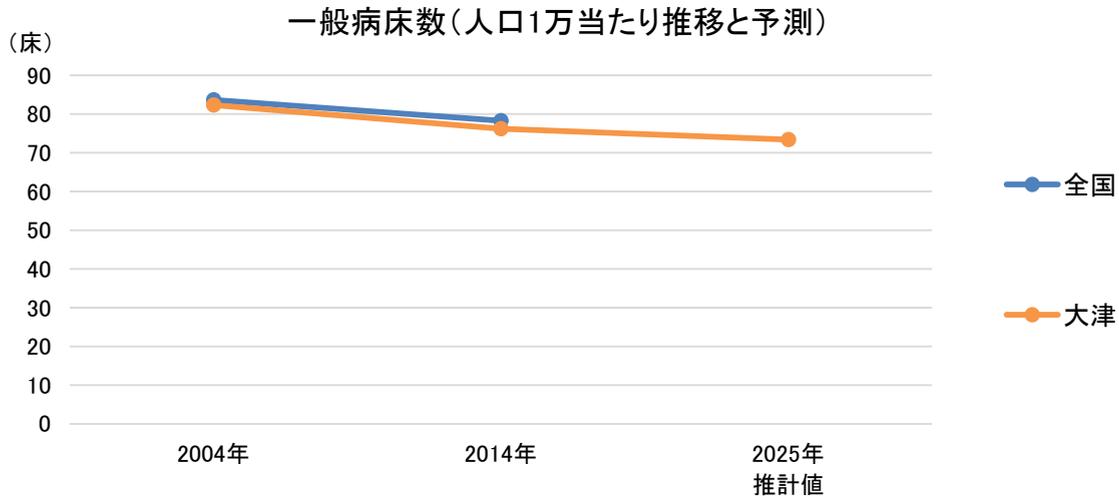
2004年の総病床数が4300床(人口1万人当たり133(全国平均142)偏差値48)であったが、2014年に4275床(人口1万人当たり125(全国平均132)偏差値49)と、25床の減少、率にして1%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が1060人(人口10万人当たり327人(全国平均212人)偏差値64)であったが、2014年に1246人(人口10万人当たり365人(全国平均245人)偏差値63)と、186人の増加、率にして18%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



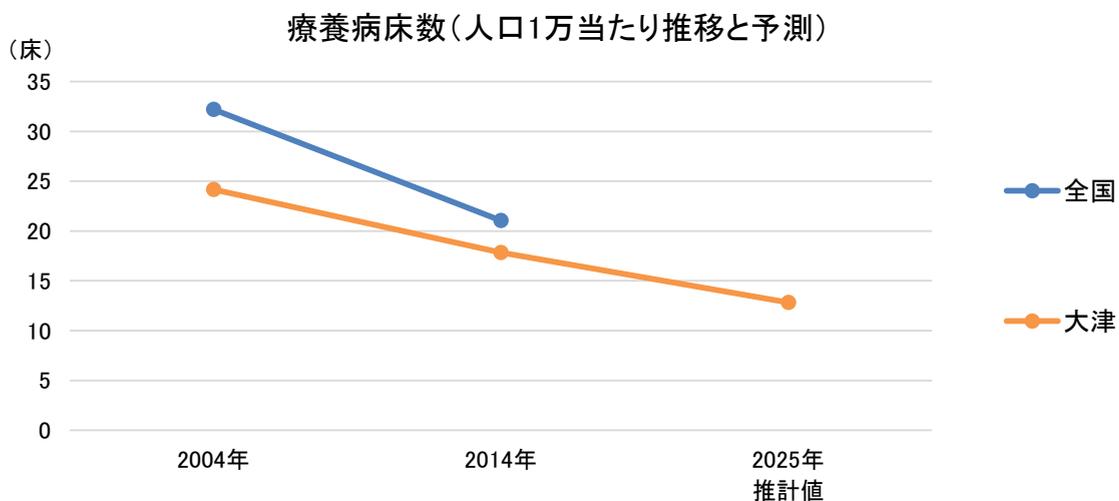
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2664床(人口1万人当たり82(全国平均84)偏差値50)であったが、2014年に2599床(人口1万人当たり76(全国平均78)偏差値49)と、65床の減少、率にして2%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2528床(2025年の推計人口1万人当たり73)になることが予想される。



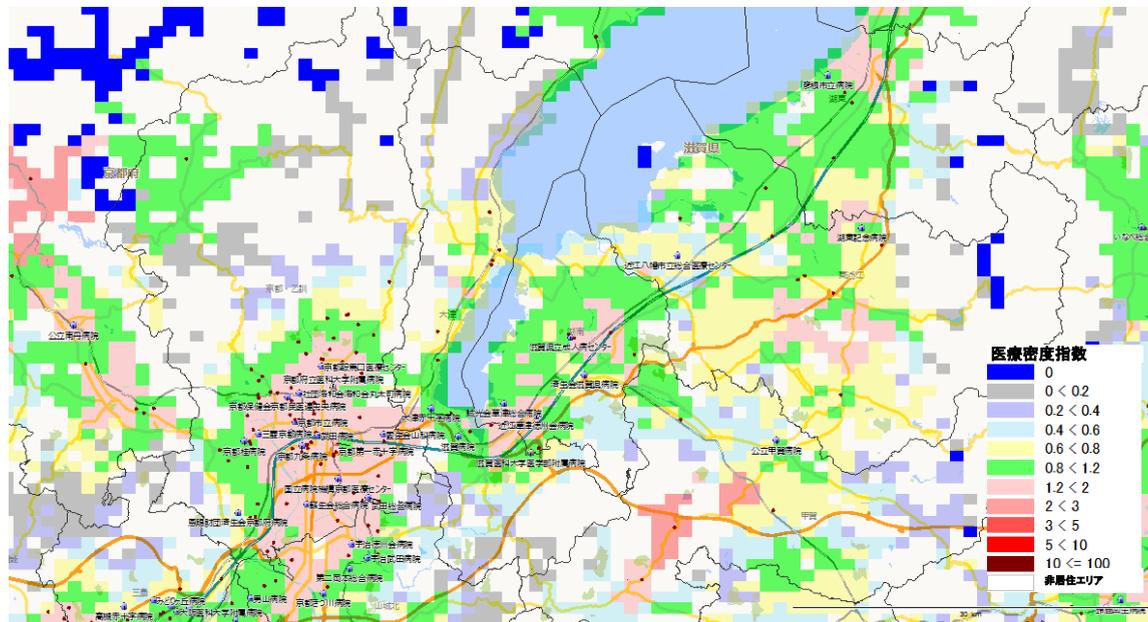
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が610床(75歳以上1000人当たり24(全国平均32)偏差値45)であったが、2014年に673床(75歳以上1000人当たり18(全国平均21)偏差値47)と、63床の増加、率にして10%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には742床(2025年の推計75歳以上1000人当たり13)になることが予想される。



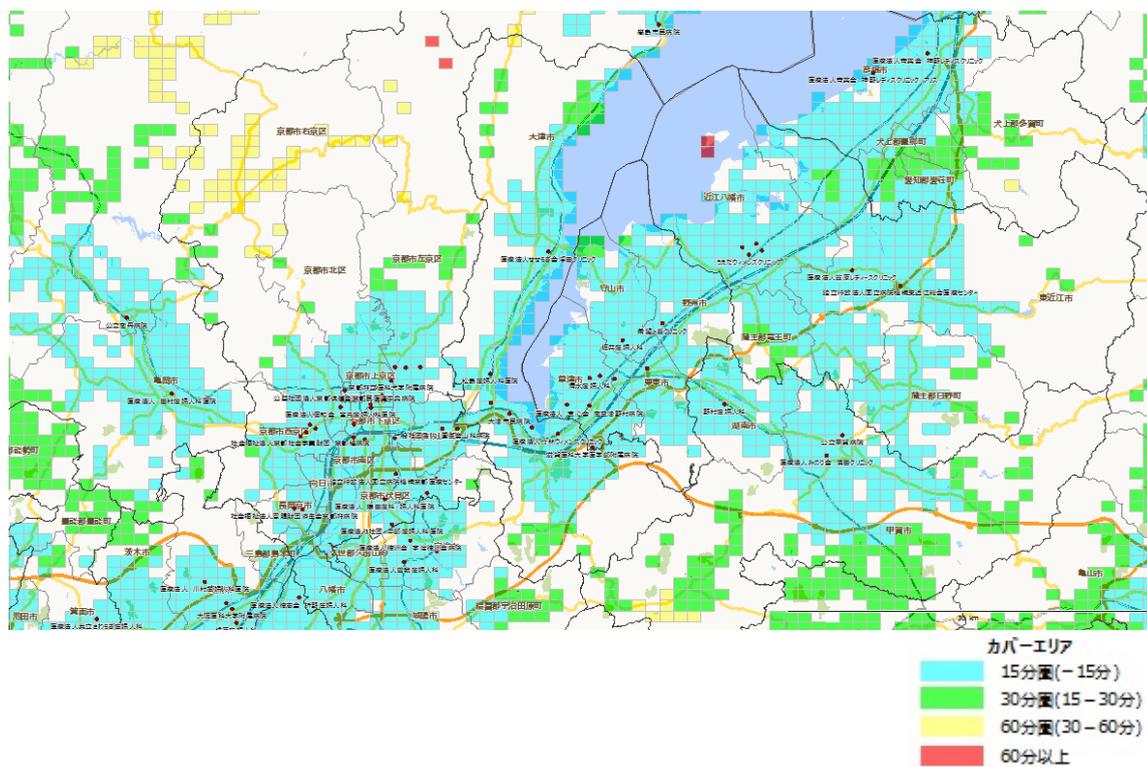
(大津医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-1-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

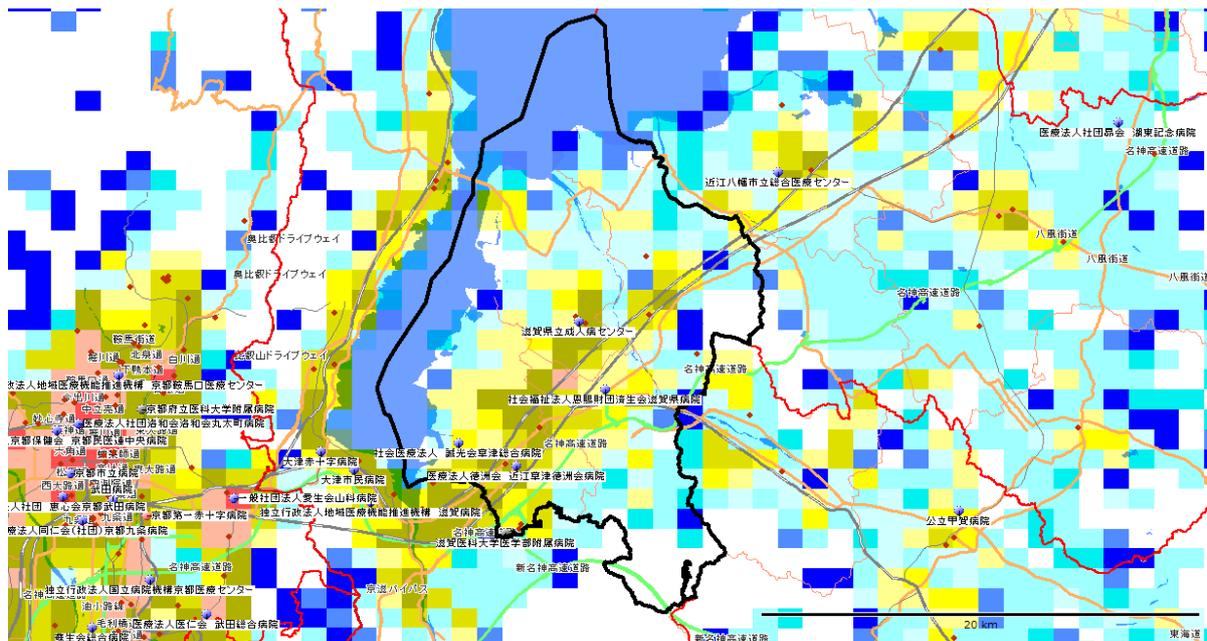
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



25-2. こなん 湖南医療圏

構成市区町村⁹ [草津市](#) [守山市](#) [栗東市](#) [野洲市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(湖南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 湖南(草津市)は、総人口約334千人(2015年)、面積256km²、人口密度は1302人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 湖南の総人口は2025年に346千人へと増加し(2015年比+4%)、2040年に348千人へと増加する(2025年比+1%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の28千人が、2025年にかけて46千人へと増加し(2015年比+64%)、2040年には51千人へと増加する(2025年比+11%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 湖南の一人当たり医療費(国保)は345千円(偏差値50)、介護給付費は228千円(偏差値43)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 湖南の一人当たり急性期医療密度指数2は1.07、一人当たり慢性期医療密度指数2は0.52で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数3の偏差値が47(病院医師数47、診療所医師数48)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。湖南には、年間全身麻酔件数が1000例以上の済生会滋賀県病院(Ⅲ群・救命)、滋賀県立成人病センター(Ⅲ群)、草津総合病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は41で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 湖南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2806人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1838床(偏差値53)、高齢者住宅等が968床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2098人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム38、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム48、サ高住61である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値58と多い。介護職員(在宅)の合計は、407人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-72%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、非常に多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(湖南医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

湖南医療圏の総人口は、2005年301337人が、2015年に333744人と11%増加し、2025年の人口が346275人と予測され、2005年→2025年の間に15%程度の増加が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に23%増加し、2015年から2025年にかけて15%程度の増加が予測される。

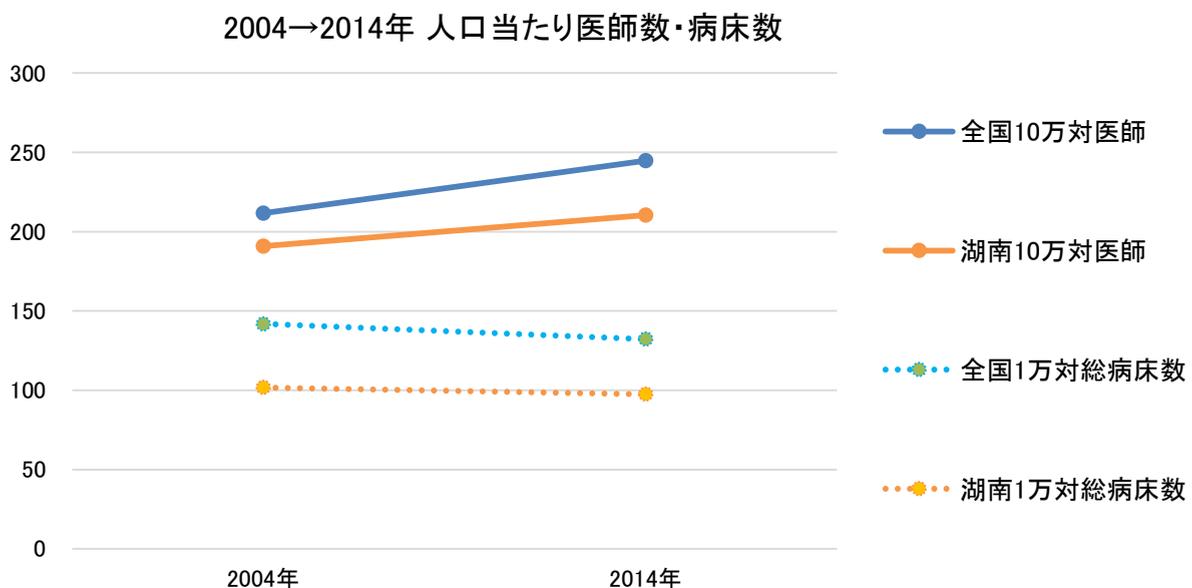
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が15(人口10万人当たり5病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に14(人口10万人当たり4.2病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が226(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に266(人口10万人当たり80診療所(全国平均79)偏差値50)と、40診療所が増加した。

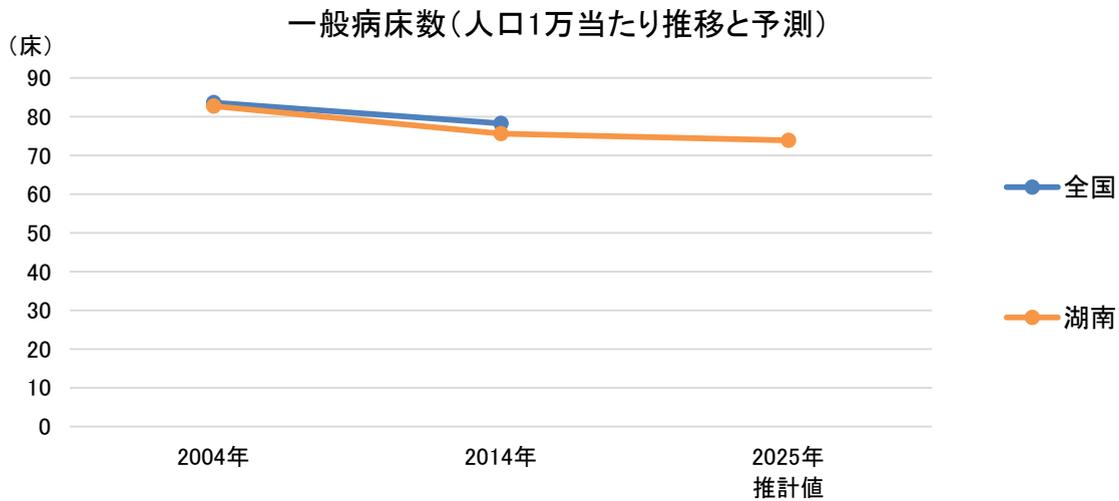
2004年の総病床数が3065床(人口1万人当たり102(全国平均142)偏差値43)であったが、2014年に3254床(人口1万人当たり97(全国平均132)偏差値44)と、189床の増加、率にして6%の増加(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が575人(人口10万人当たり191人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2014年に702人(人口10万人当たり210人(全国平均245人)偏差値46)と、127人の増加、率にして22%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



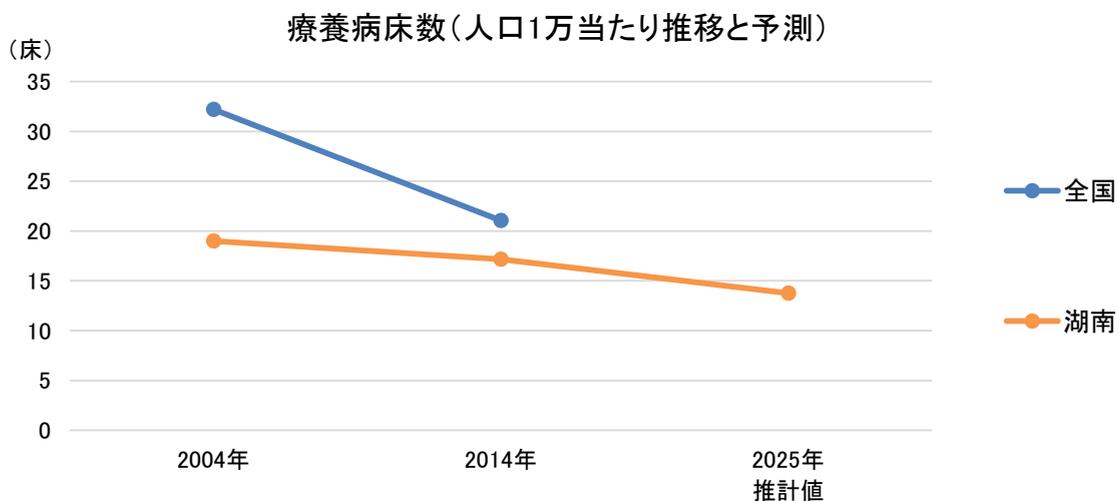
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2493床(人口1万人当たり83(全国平均84)偏差値50)であったが、2014年に2524床(人口1万人当たり76(全国平均78)偏差値49)と、31床の増加、率にして1%の増加(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には2558床(2025年の推計人口1万人当たり74)になることが予想される。



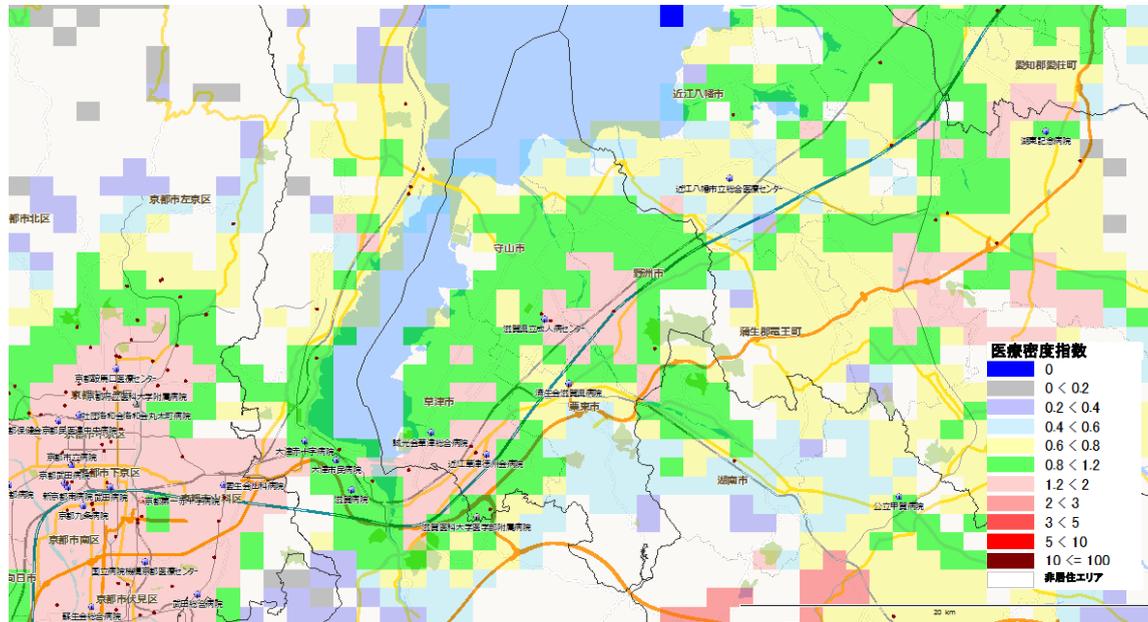
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が348床(75歳以上1000人当たり19(全国平均32)偏差値42)であったが、2014年に485床(75歳以上1000人当たり17(全国平均21)偏差値47)と、137床の増加、率にして39%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には636床(2025年の推計75歳以上1000人当たり14)になることが予想される。



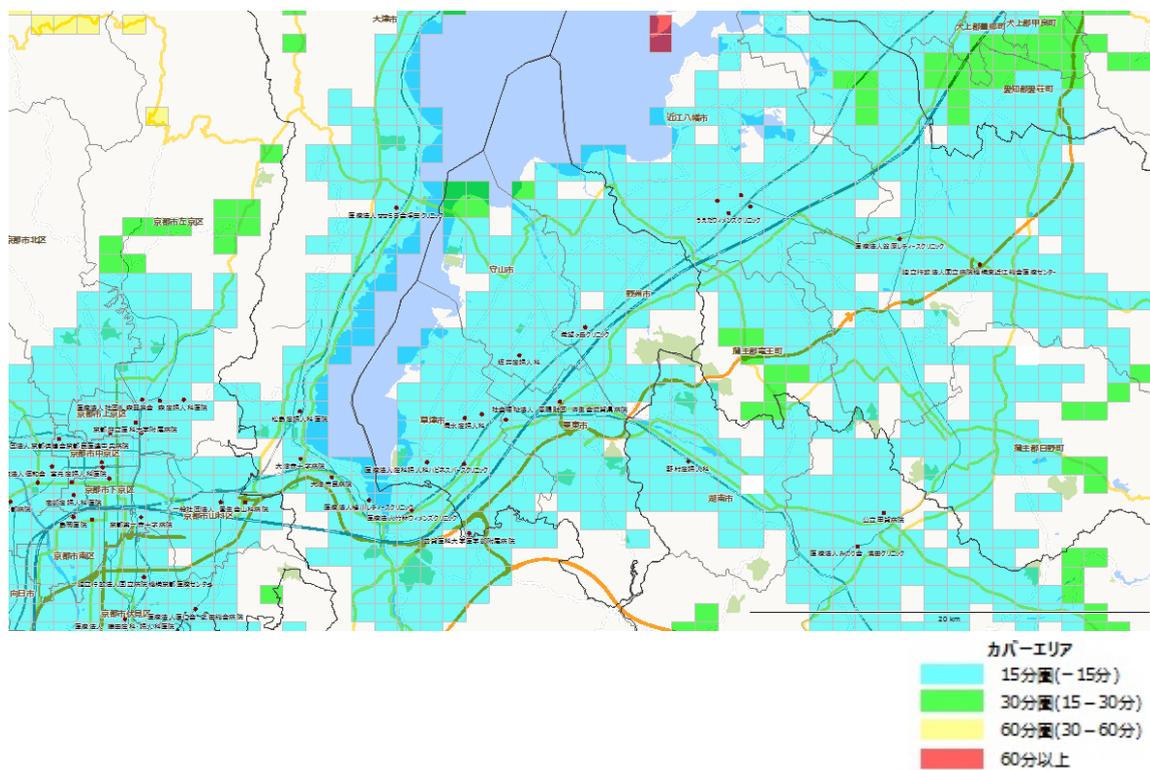
(湖南医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-2-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)

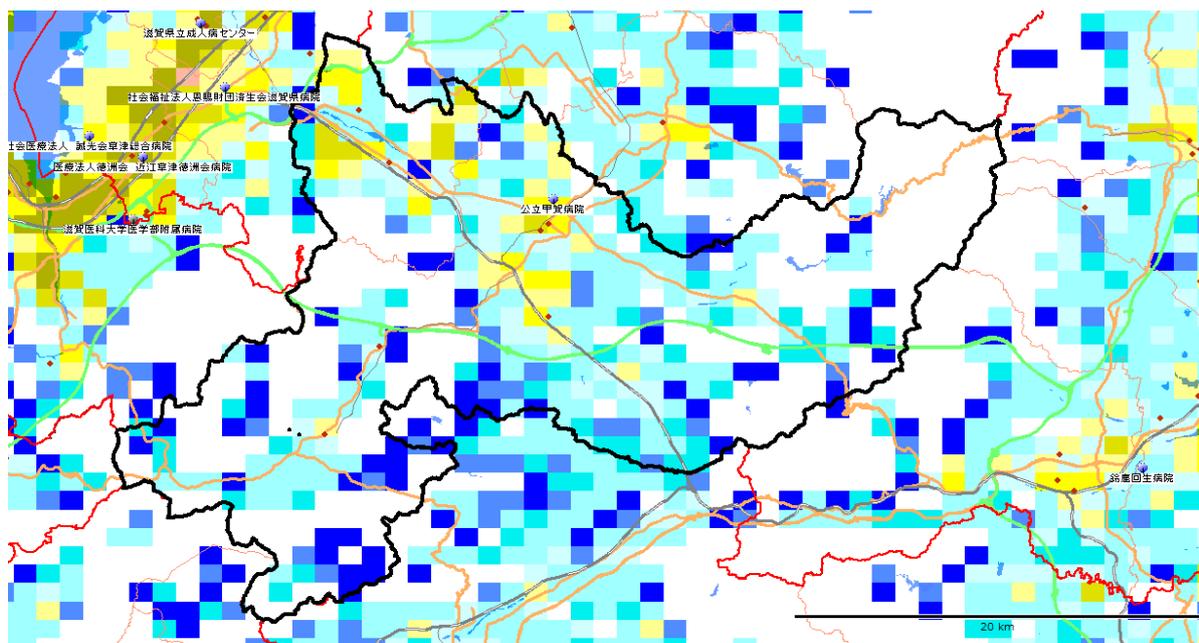


25-3. こうか 甲賀医療圏

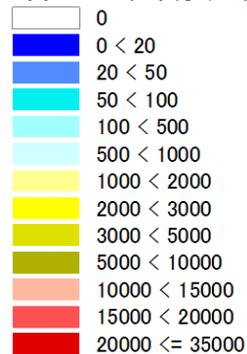
構成市区町村⁹ [甲賀市](#)

[湖南市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(甲賀医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 甲賀(甲賀市)は、総人口約145千人(2015年)、面積552km²、人口密度は263人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 甲賀の総人口は2025年に137千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に121千人へと減少する(2025年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の16千人が、2025年にかけて22千人へと増加し(2015年比+38%)、2040年には24千人へと増加する(2025年比+9%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 甲賀の一人当たり医療費(国保)は340千円(偏差値49)、介護給付費は226千円(偏差値42)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 甲賀の一人当たり急性期医療密度指数²は0.86、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.21で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が36(病院医師数38、診療所医師数35)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は44で、一般病床数は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。甲賀には、年間全身麻酔件数が500例以上の公立甲賀病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 甲賀の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1589人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1239床(偏差値63)、高齢者住宅等が350床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1142人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設58、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム45、サ高住48である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値58と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値61と多い。介護職員(在宅)の合計は、135人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-31%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(甲賀医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

甲賀医療圏の総人口は、2005年149178人が、2015年に145190人と3%減少し、2025年の人口が137257人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に10%増加し、2015年から2025年にかけて6%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

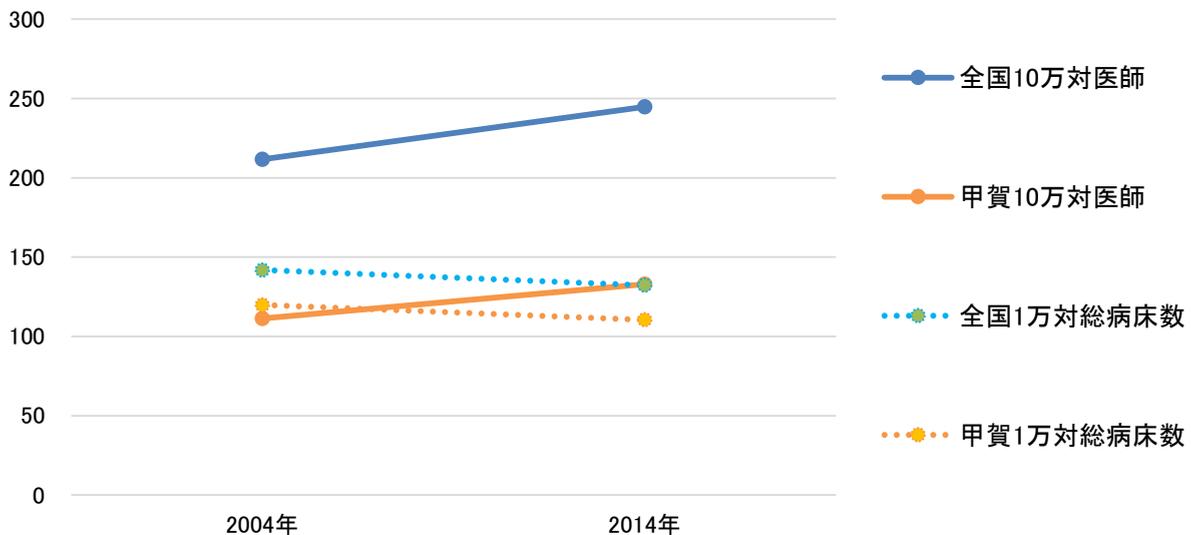
2004年の病院数が9(人口10万人当たり6病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2014年に7(人口10万人当たり4.8病院(全国平均6.7)偏差値45)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が69(人口10万人当たり46診療所(全国平均76)偏差値35)であったが、2014年に86(人口10万人当たり59診療所(全国平均79)偏差値39)と、17診療所が増加した。

2004年の総病床数が1787床(人口1万人当たり120(全国平均142)偏差値46)であったが、2014年に1603床(人口1万人当たり110(全国平均132)偏差値46)と、184床の減少、率にして10%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

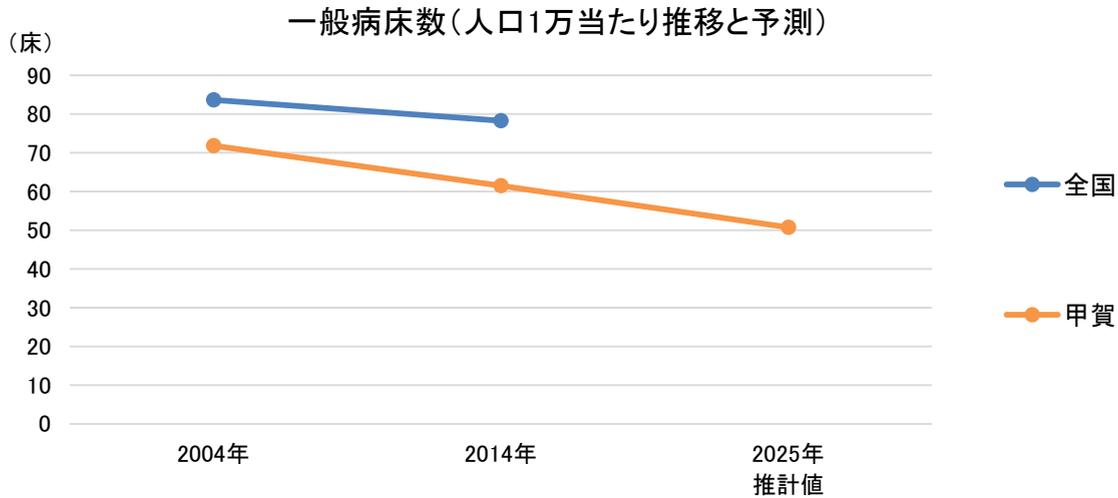
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が166人(人口10万人当たり111人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2014年に193人(人口10万人当たり133人(全国平均245人)偏差値38)と、27人の増加、率にして16%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



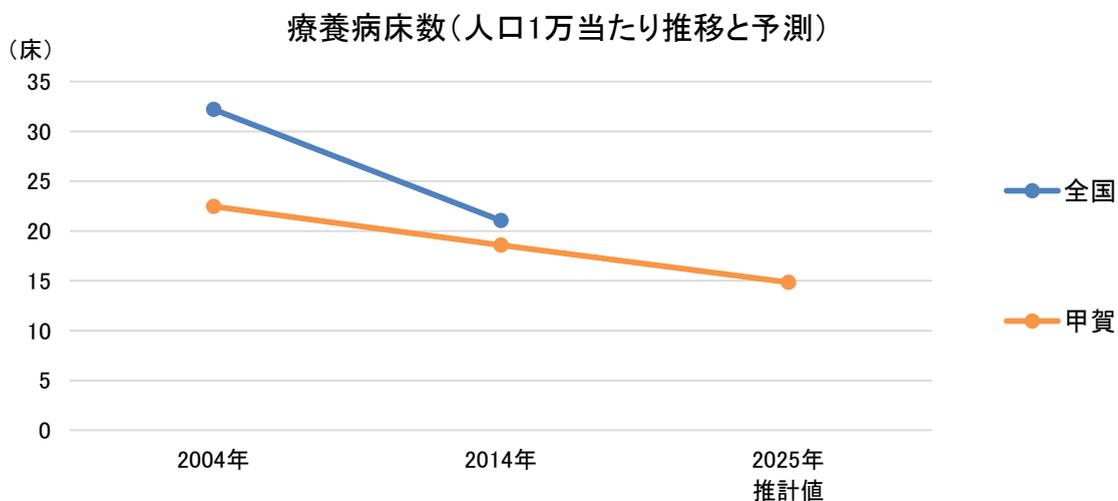
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1071床(人口1万人当たり72(全国平均84)偏差値46)であったが、2014年に893床(人口1万人当たり62(全国平均78)偏差値44)と、178床の減少、率にして17%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には697床(2025年の推計人口1万人当たり51)になることが予想される。



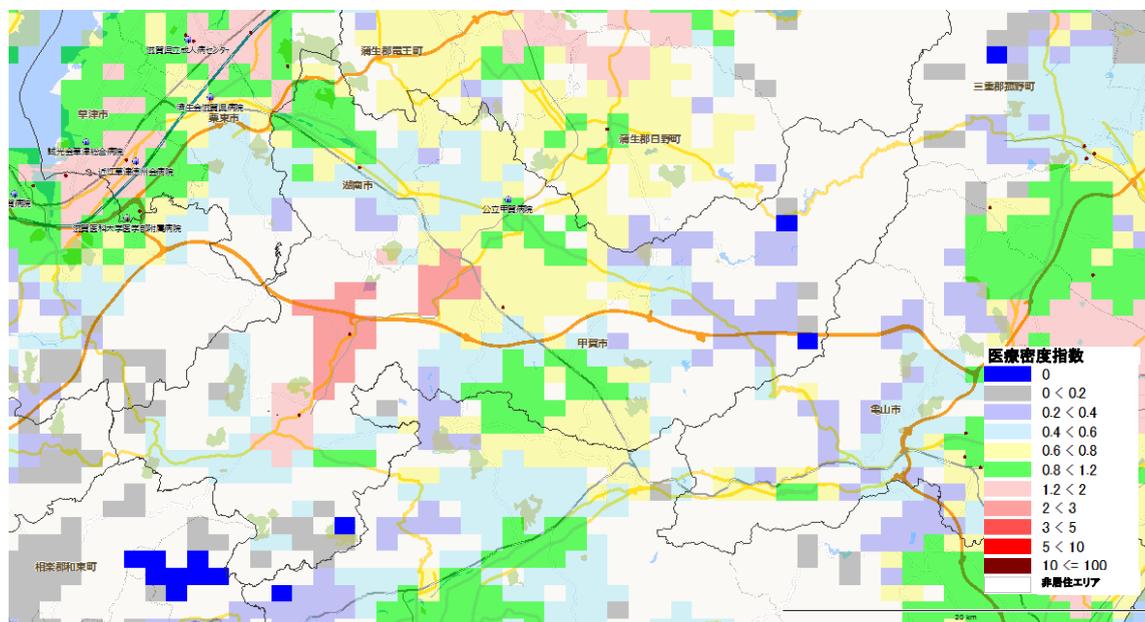
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が270床(75歳以上1000人当たり22(全国平均32)偏差値44)であったが、2014年に299床(75歳以上1000人当たり19(全国平均21)偏差値48)と、29床の増加、率にして11%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には331床(2025年の推計75歳以上1000人当たり15)になることが予想される。



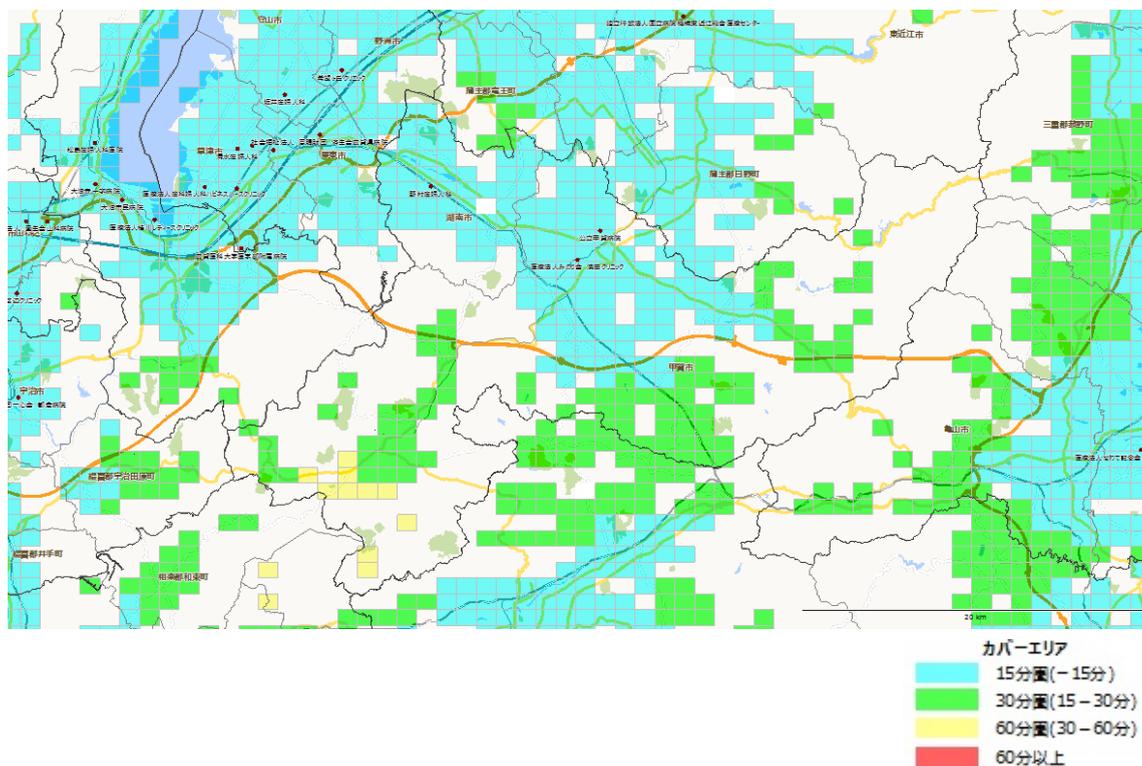
(甲賀医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-3-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



(東近江医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東近江(近江八幡市)は、総人口約230千人(2015年)、面積728km²、人口密度は316人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東近江の総人口は2025年に221千人へと減少し(2015年比-4%)、2040年に199千人へと減少する(2025年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の28千人が、2025年にかけて37千人へと増加し(2015年比+32%)、2040年には39千人へと増加する(2025年比+5%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東近江の一人当たり医療費(国保)は352千円(偏差値52)、介護給付費は230千円(偏差値44)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 東近江の一人当たり急性期医療密度指数2は0.78、一人当たり慢性期医療密度指数2は1.12で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数3の偏差値が42(病院医師数44、診療所医師数39)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。東近江には、年間全身麻酔件数が1000例以上の近江八幡市立総合医療センター(Ⅲ群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は56と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東近江の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2200人(75歳以上1000人当たりの偏差値35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1643床(偏差値48)、高齢者住宅等が557床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2104人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設51、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム45、サ高住45である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値47とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、234人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-56%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(東近江医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

東近江医療圏の総人口は、2005年233496人が、2015年に229799人と2%減少し、2025年の人口が220522人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に9%増加し、2015年から2025年にかけて5%程度の増加が予測される。

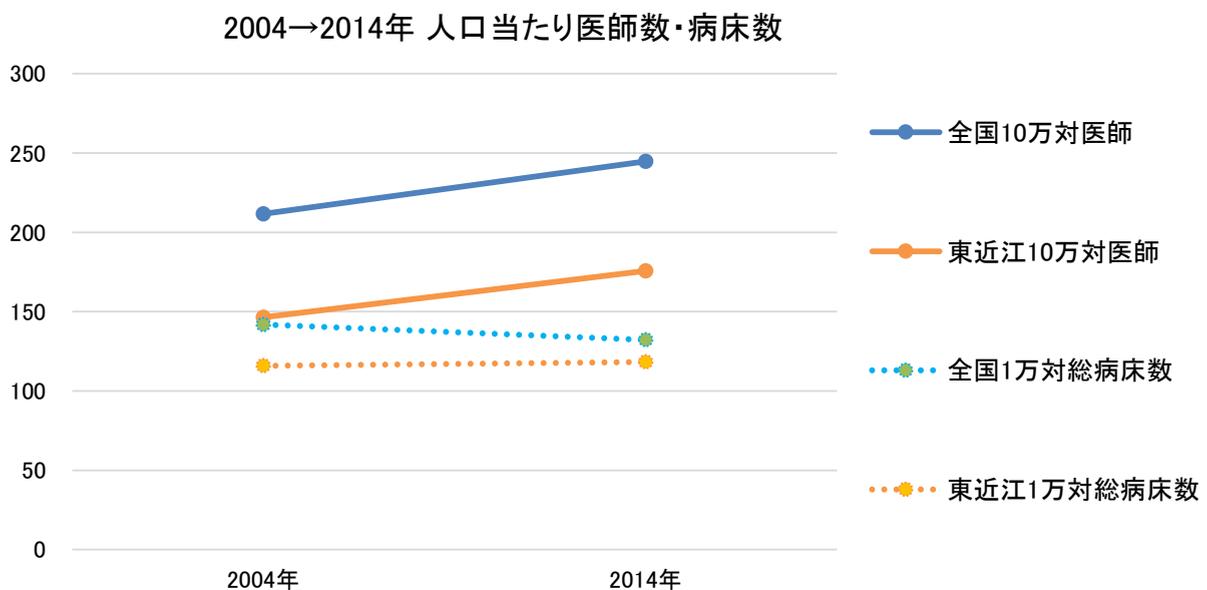
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が12(人口10万人当たり5.1病院(全国平均7.1)偏差値45)であったが、2014年に11(人口10万人当たり4.8病院(全国平均6.7)偏差値45)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が127(人口10万人当たり54診療所(全国平均76)偏差値39)であったが、2014年に139(人口10万人当たり60診療所(全国平均79)偏差値40)と、12診療所が増加した。

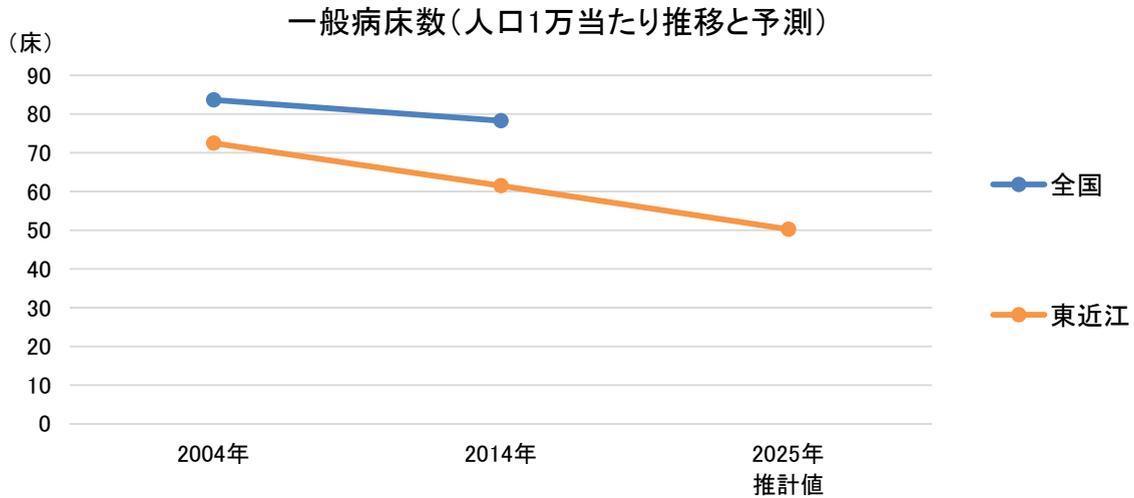
2004年の総病床数が2705床(人口1万人当たり116(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に2718床(人口1万人当たり118(全国平均132)偏差値48)と、13床の増加、率にして1%未満の増加(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が342人(人口10万人当たり146人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2014年に404人(人口10万人当たり176人(全国平均245人)偏差値43)と、62人の増加、率にして18%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



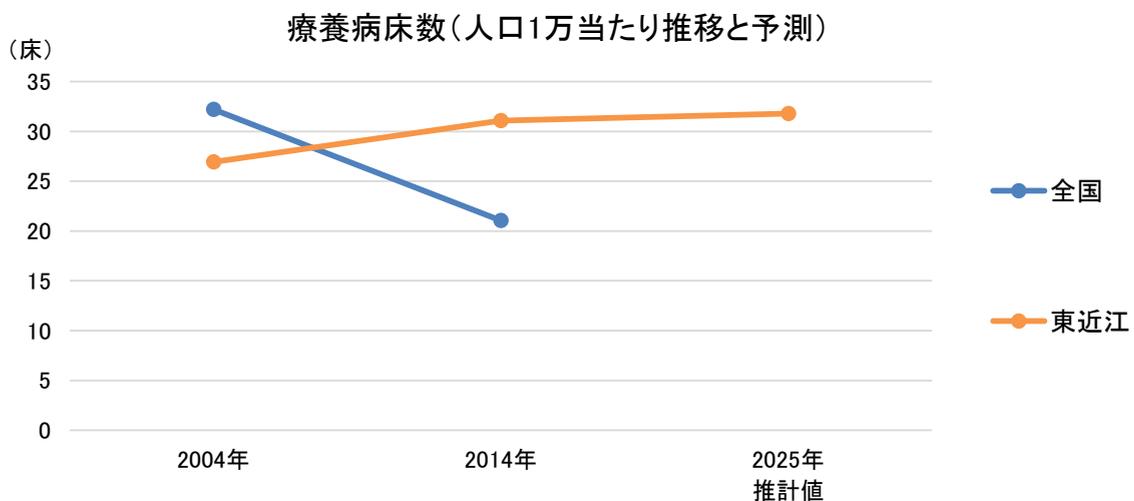
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1692床(人口1万人当たり72(全国平均84)偏差値46)であったが、2014年に1414床(人口1万人当たり62(全国平均78)偏差値44)と、278床の減少、率にして16%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1108床(2025年の推計人口1万人当たり50)になることが予想される。



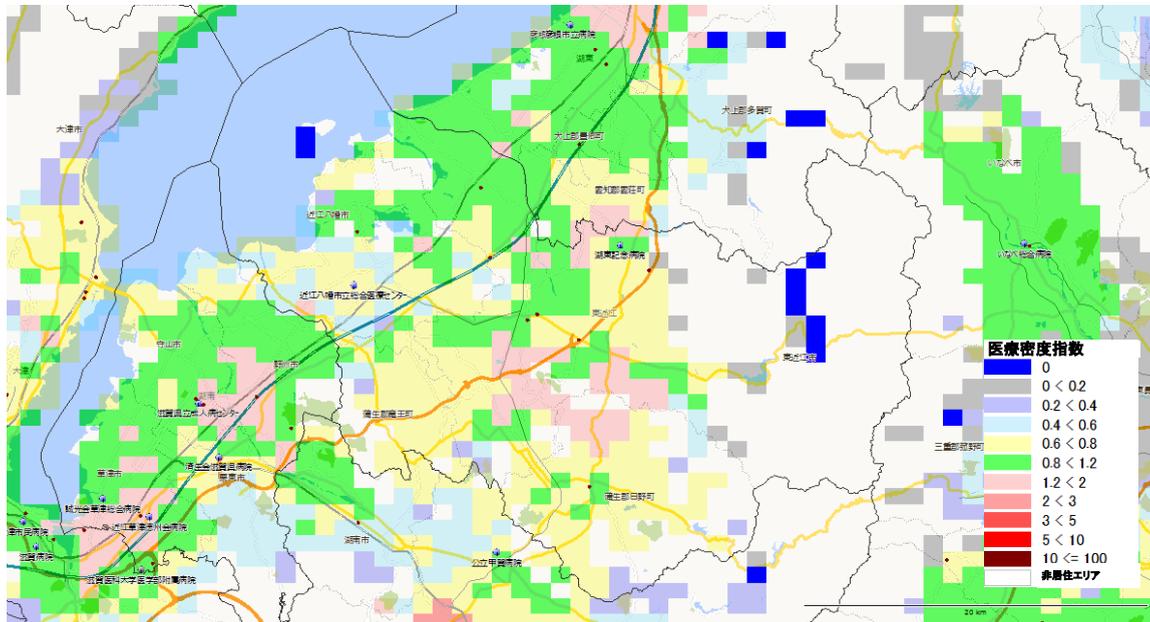
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が599床(75歳以上1000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2014年に868床(75歳以上1000人当たり31(全国平均21)偏差値59)と、269床の増加、率にして45%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1164床(2025年の推計75歳以上1000人当たり32)になることが予想される。



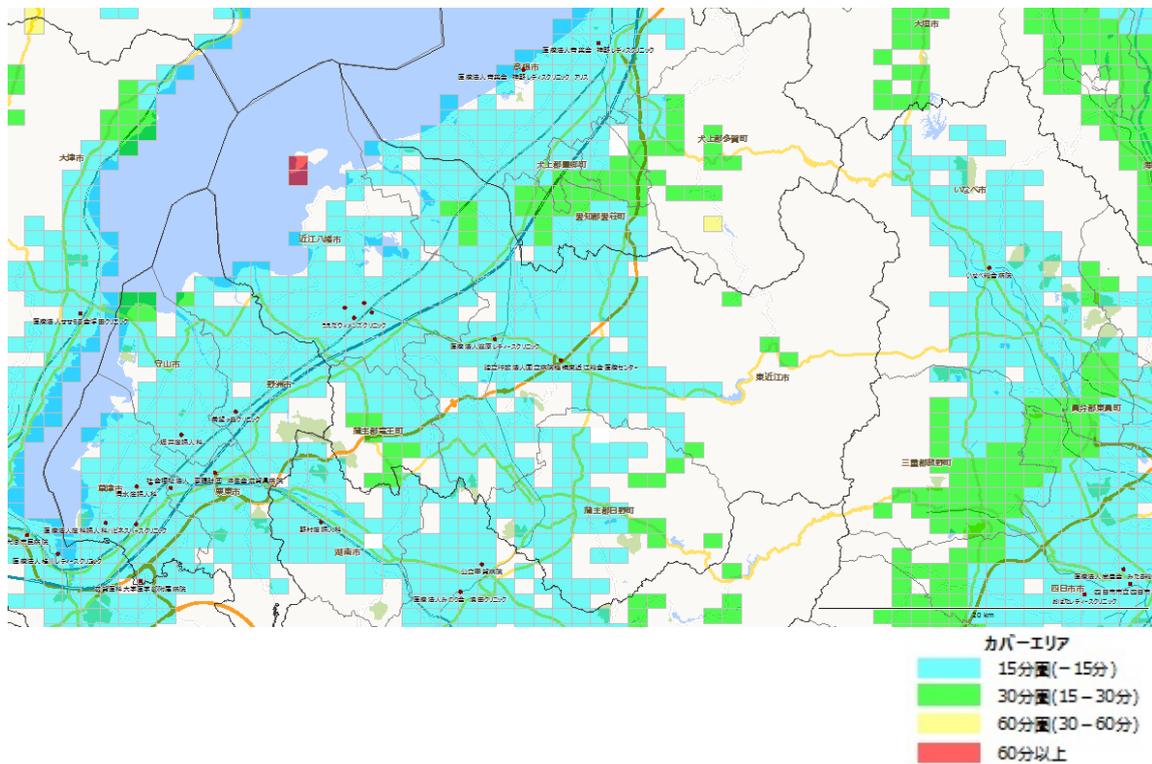
(東近江医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-4-2 分娩医療機関への所用運転時間 (カバーエリア)

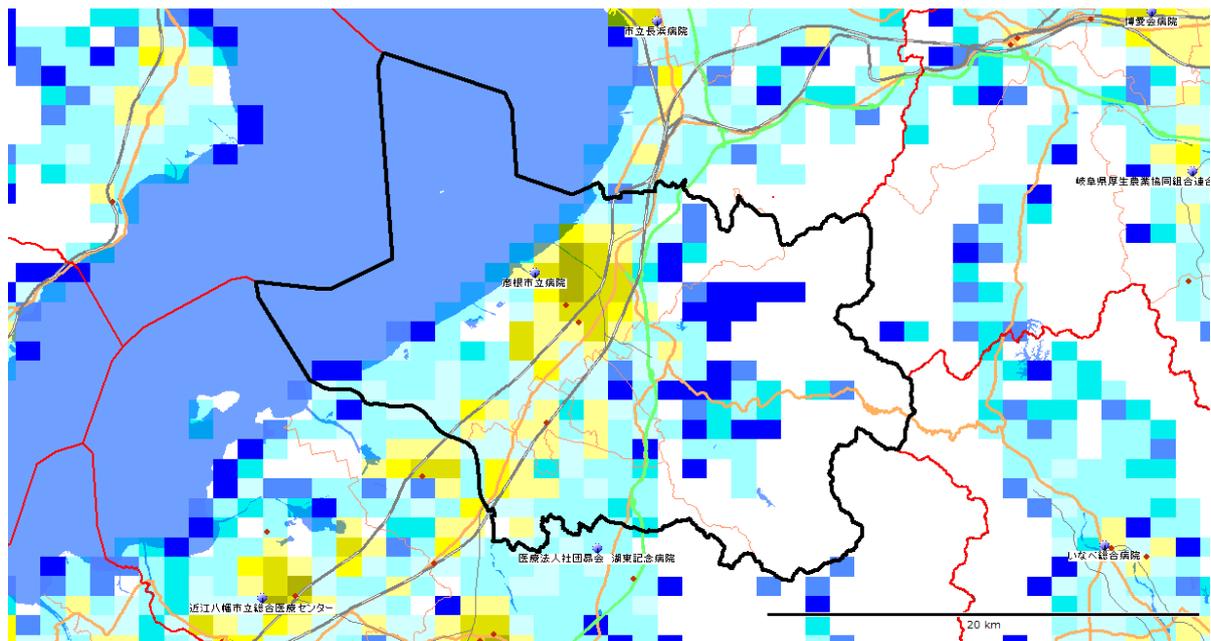
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



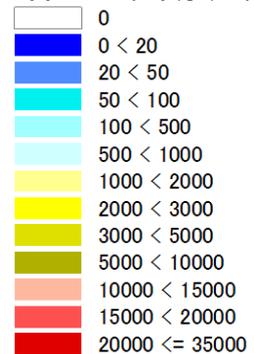
25-5. ことう湖東医療圏

構成市区町村⁹ [彦根市](#) [愛荘町](#) [豊郷町](#) [甲良町](#)
[多賀町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(湖東医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 湖東(彦根市)は、総人口約156千人(2015年)、面積392km²、人口密度は399人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 湖東の総人口は2025年に151千人へと減少し(2015年比-3%)、2040年に140千人へと減少する(2025年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の18千人が、2025年にかけて24千人へと増加し(2015年比+33%)、2040年には26千人へと増加する(2025年比+8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 湖東の一人当たり医療費(国保)は334千円(偏差値48)、介護給付費は256千円(偏差値51)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 湖東の一人当たり急性期医療密度指数²は1.04、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.53で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が39(病院医師数38、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は41と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。湖東には、年間全身麻酔件数が500例以上の彦根市立病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は41で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 湖東の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1726人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が974床(偏差値43)、高齢者住宅等が752床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1334人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設30、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム43、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム47、サ高住63である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、196人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-45%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(湖東医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

湖東医療圏の総人口は、2005年153174人が、2015年に156273人と2%増加し、2025年の人口が150806人と予測され、2005年→2025年の間に2%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に11%増加し、2015年から2025年にかけて6%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

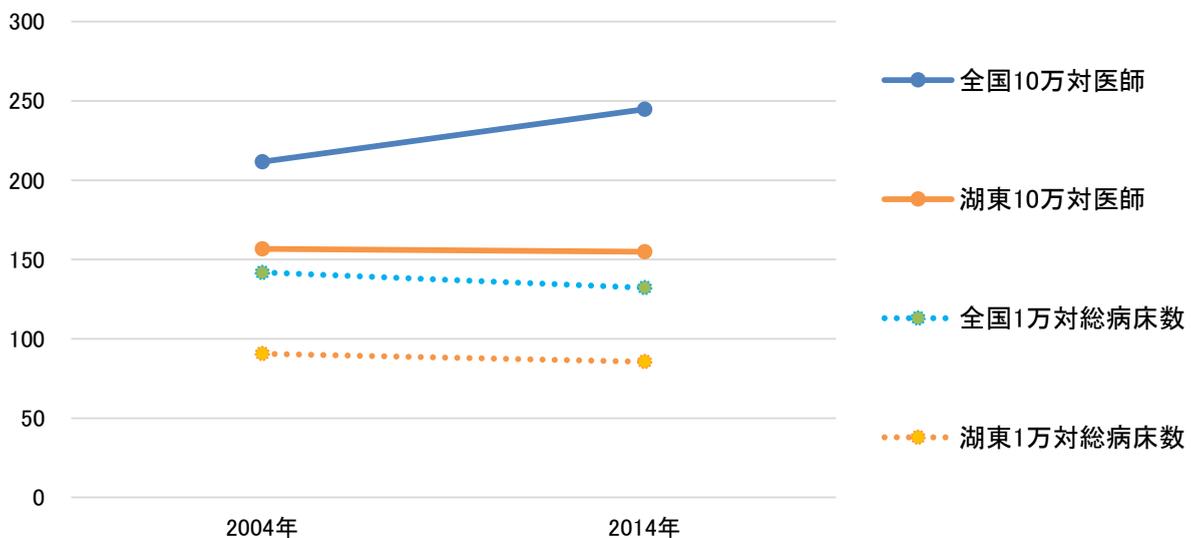
2004年の病院数が4(人口10万人当たり2.6病院(全国平均7.1)偏差値38)であったが、2014年に4(人口10万人当たり2.6病院(全国平均6.7)偏差値40)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が90(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に112(人口10万人当たり72診療所(全国平均79)偏差値46)と、22診療所が増加した。

2004年の総病床数が1388床(人口1万人当たり91(全国平均142)偏差値41)であったが、2014年に1337床(人口1万人当たり86(全国平均132)偏差値42)と、51床の減少、率にして4%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

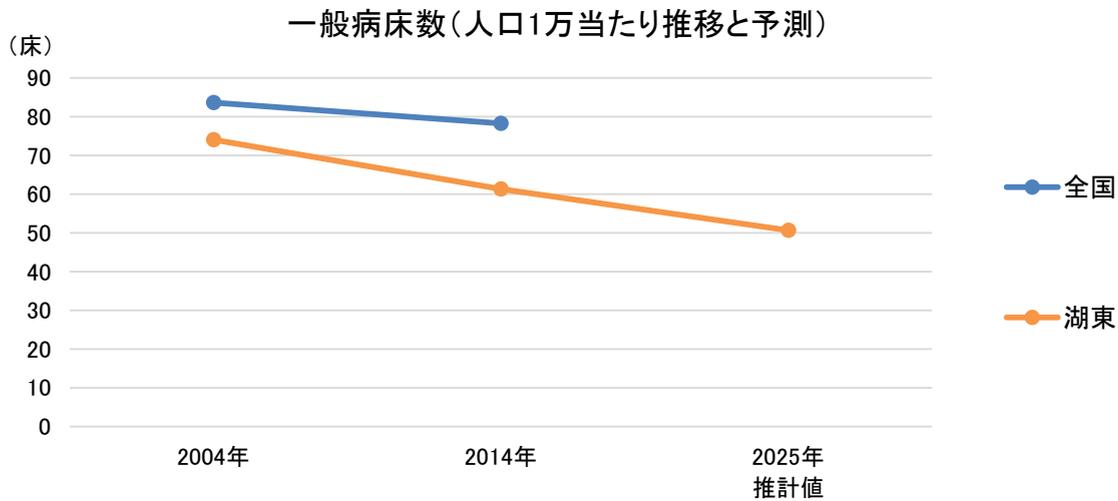
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が240人(人口10万人当たり157人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2014年に242人(人口10万人当たり155人(全国平均245人)偏差値40)と、2人の増加、率にして1%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



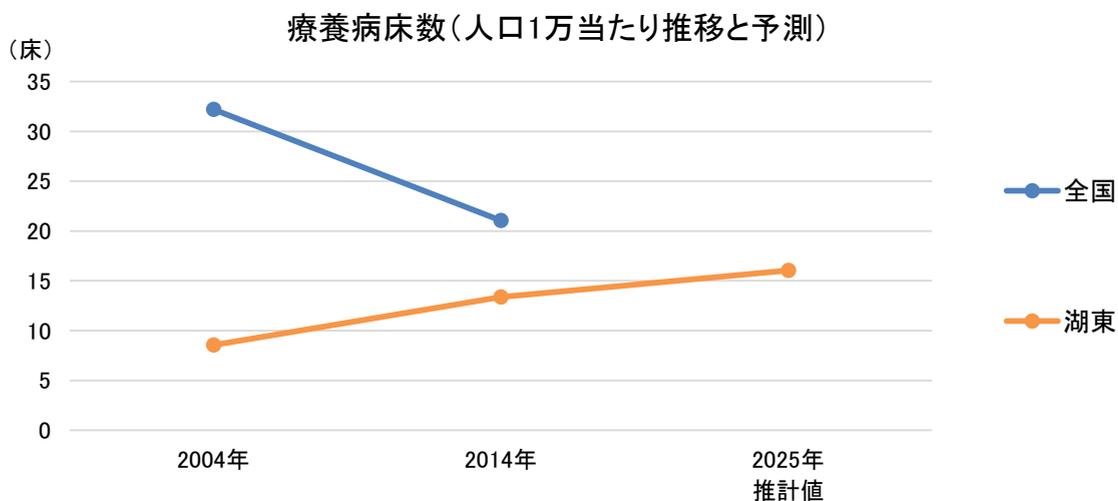
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1134床(人口1万人当たり74(全国平均84)偏差値47)であったが、2014年に958床(人口1万人当たり61(全国平均78)偏差値44)と、176床の減少、率にして16%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には764床(2025年の推計人口1万人当たり51)になることが予想される。



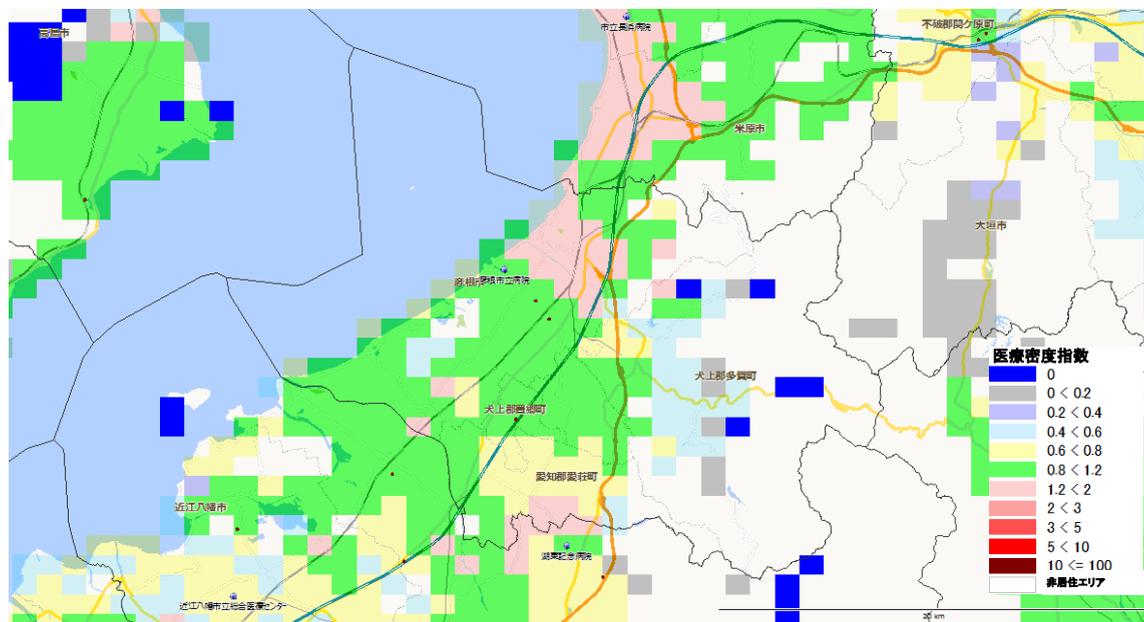
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が120床(75歳以上1000人当たり9(全国平均32)偏差値37)であったが、2014年に245床(75歳以上1000人当たり13(全国平均21)偏差値43)と、125床の増加、率にして104%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には383床(2025年の推計75歳以上1000人当たり16)になることが予想される。



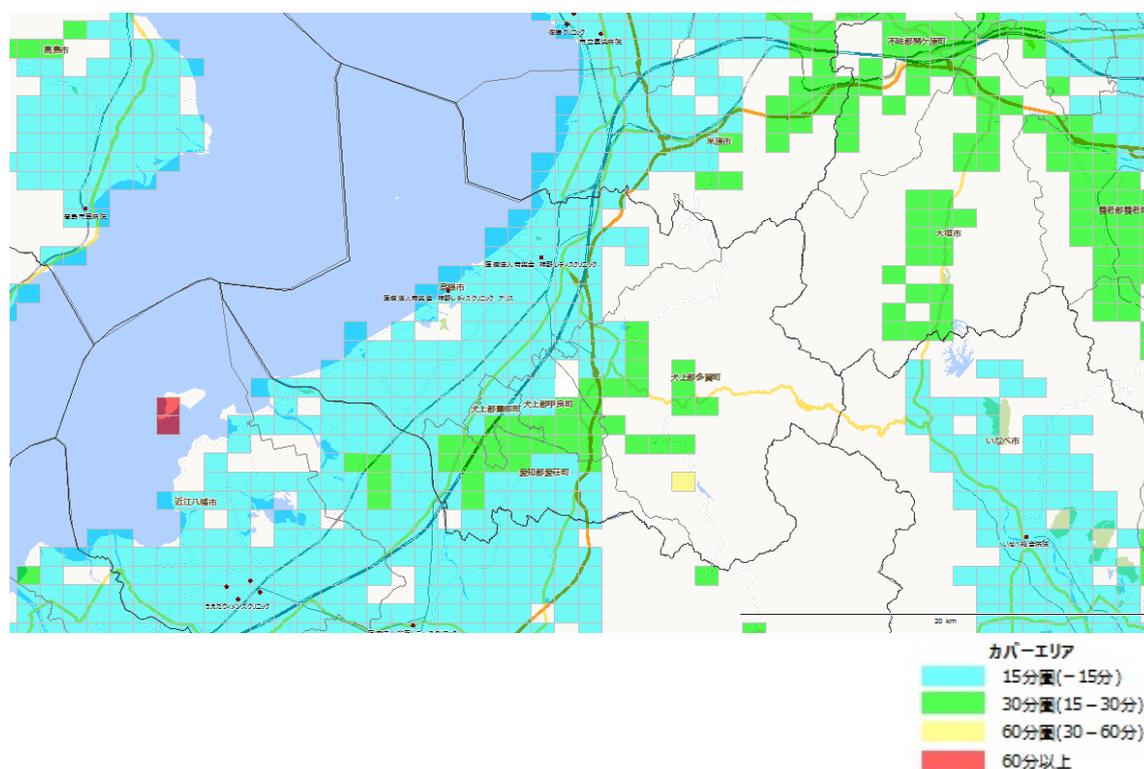
(湖東医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-5-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

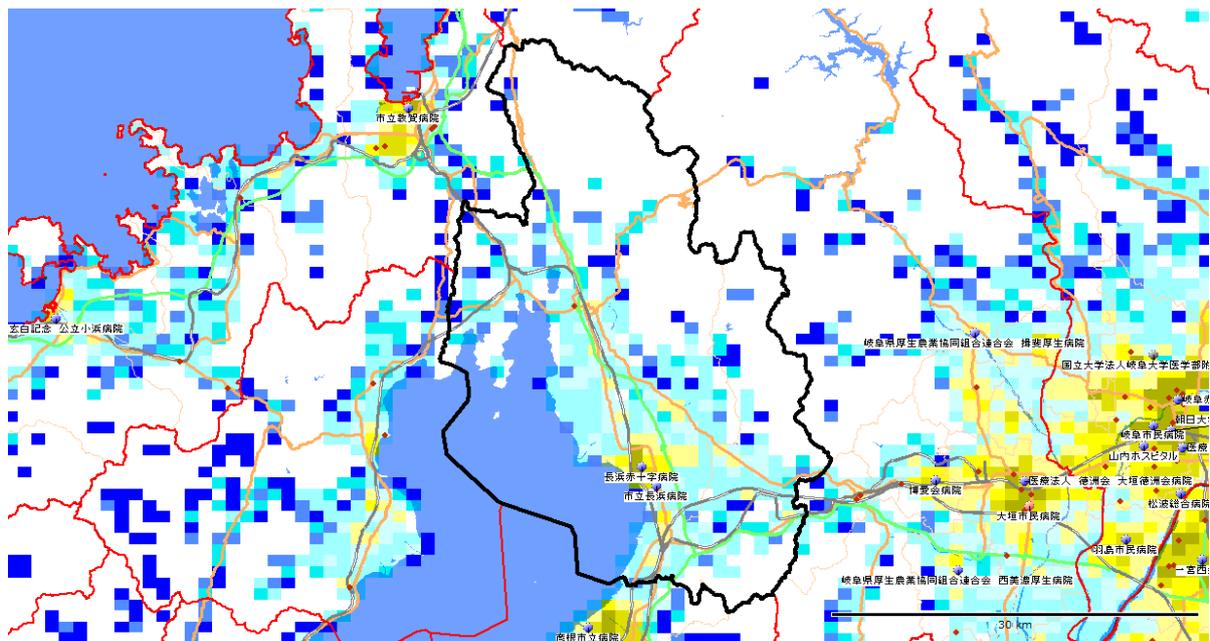
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



25-6. こほく 湖北医療圏

構成市区町村⁹ [長浜市](#) [米原市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



(湖北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 湖北(長浜市)は、総人口約157千人(2015年)、面積931km²、人口密度は168人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 湖北の総人口は2025年に153千人へと減少し(2015年比-3%)、2040年に136千人へと減少する(2025年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の22千人が、2025年にかけて27千人へと増加し(2015年比+23%)、2040年には27千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 湖北の一人当たり医療費(国保)は357千円(偏差値53)、介護給付費は288千円(偏差値60)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 湖北の一人当たり急性期医療密度指数²は1.08、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.72で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が43(病院医師数44、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。湖北には、年間全身麻酔件数が1000例以上の市立長浜病院(Ⅲ群)、長浜赤十字病院(Ⅲ群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は43と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値41と少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 湖北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1709人(75歳以上1000人当たりの偏差値35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1471床(偏差値55)、高齢者住宅等が238床(偏差値30)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1725人(75歳以上1000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設52、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高住34である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値47とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値64と多い。介護職員(在宅)の合計は、221人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-33%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(湖北医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

湖北医療圏の総人口は、2005年165507人が、2015年に156912人と5%減少し、2025年の人口が152714人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に3%増加し、2015年から2025年にかけて5%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

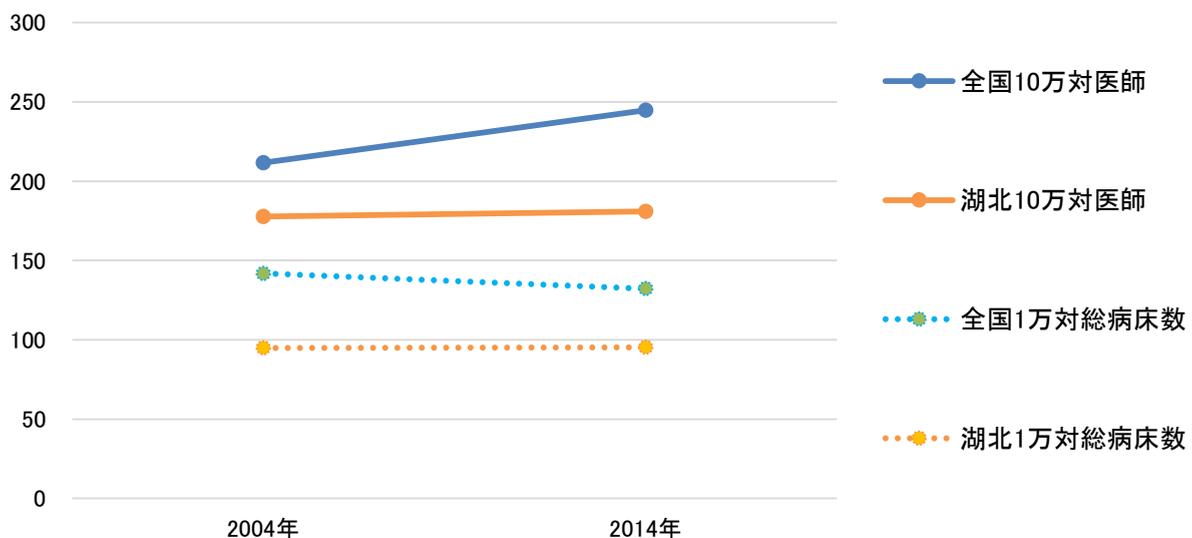
2004年の病院数が4(人口10万人当たり2.4病院(全国平均7.1)偏差値38)であったが、2014年に4(人口10万人当たり2.5病院(全国平均6.7)偏差値40)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が103(人口10万人当たり62診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2014年に115(人口10万人当たり73診療所(全国平均79)偏差値47)と、12診療所が増加した。

2004年の総病床数が1570床(人口1万人当たり95(全国平均142)偏差値42)であったが、2014年に1495床(人口1万人当たり95(全国平均132)偏差値43)と、75床の減少、率にして5%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

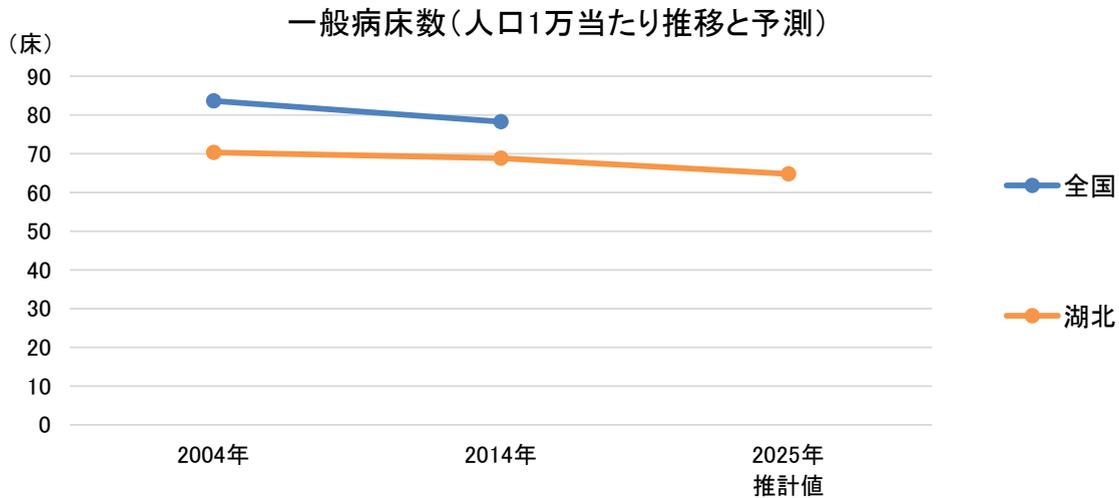
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が294人(人口10万人当たり178人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に284人(人口10万人当たり181人(全国平均245人)偏差値43)と、10人の減少、率にして3%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



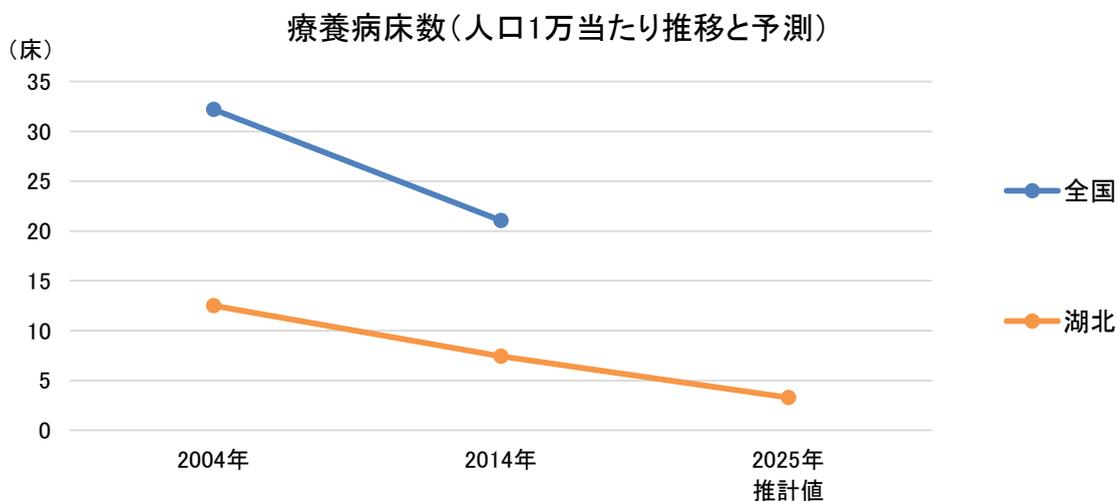
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1164床(人口1万人当たり70(全国平均84)偏差値45)であったが、2014年に1081床(人口1万人当たり69(全国平均78)偏差値47)と、83床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には990床(2025年の推計人口1万人当たり65)になることが予想される。



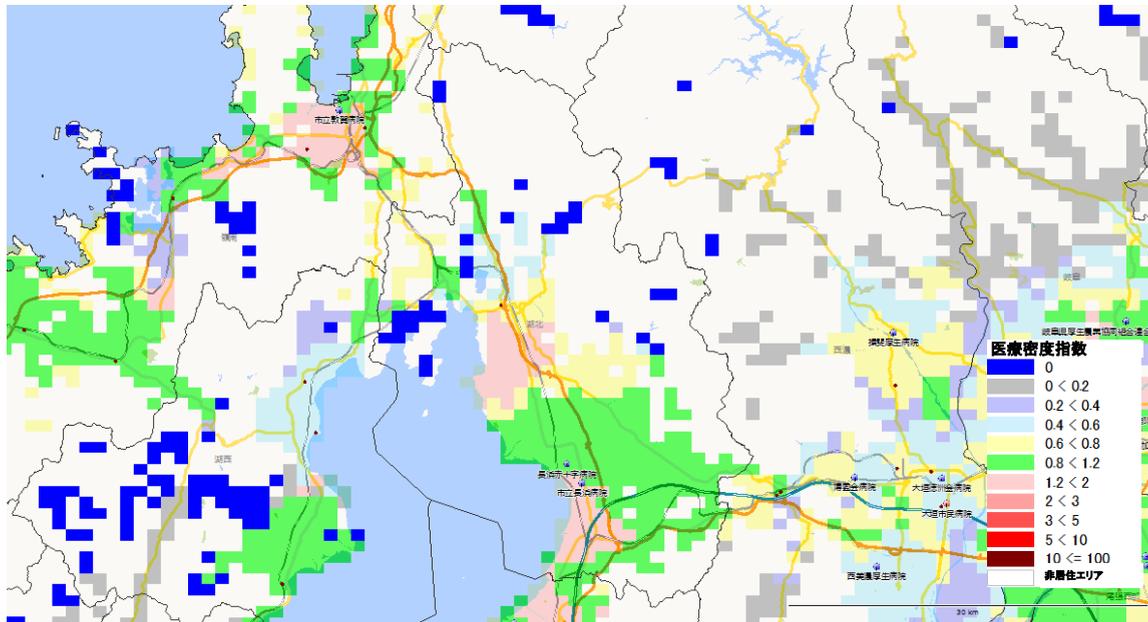
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が227床(75歳以上1000人当たり12(全国平均32)偏差値39)であったが、2014年に161床(75歳以上1000人当たり7(全国平均21)偏差値38)と、66床の減少、率にして29%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には88床(2025年の推計75歳以上1000人当たり3)になることが予想される。



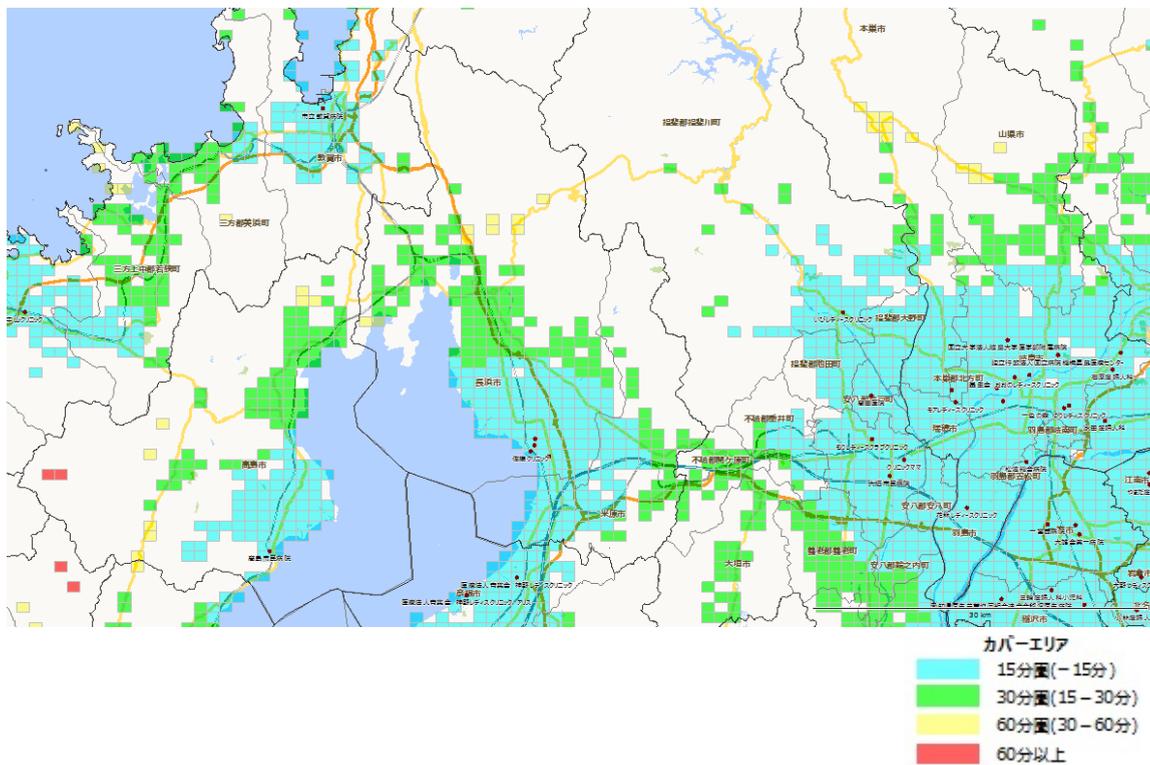
(湖北医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-6-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

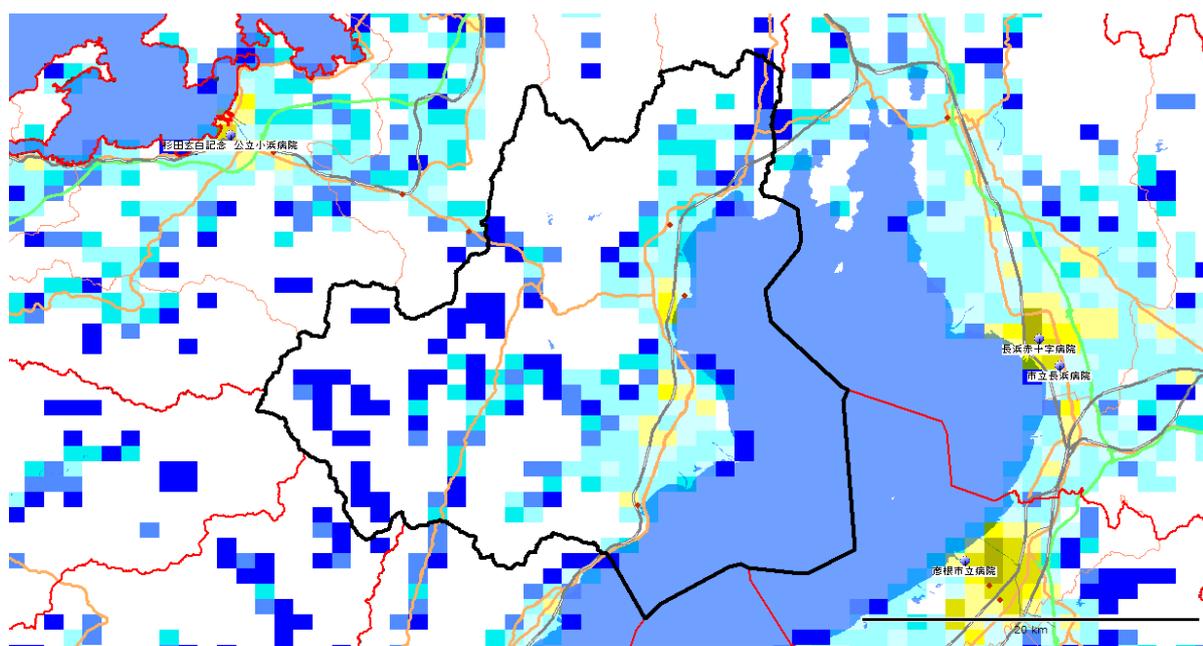
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



25-7. こ せ い 湖西医療圏

構成市区町村⁹ [高島市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(湖西医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 湖西(高島市)は、総人口約50千人(2015年)、面積693km²、人口密度は72人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 湖西の総人口は2025年に46千人へと減少し(2015年比-8%)、2040年に39千人へと減少する(2025年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の8千人が、2025年にかけて10千人へと増加し(2015年比+25%)、2040年には10千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 湖西の一人当たり医療費(国保)は339千円(偏差値49)、介護給付費は259千円(偏差値52)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 湖西の一人当たり急性期医療密度指数²は0.54、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.79で、急性期の医療はかなり少ないが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が40(病院医師数41、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は40と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。湖西には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 湖西の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、700人(75歳以上1000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が540床(偏差値53)、高齢者住宅等が160床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、627人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設52、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム44、サ高住45である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値57と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、68人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-33%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(湖西医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

湖西医療圏の総人口は、2005年53950人が、2015年に50025人と7%減少し、2025年の人口が46214人と予測され、2005年→2025年の間に14%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に5%増加し、2015年から2025年にかけて1%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

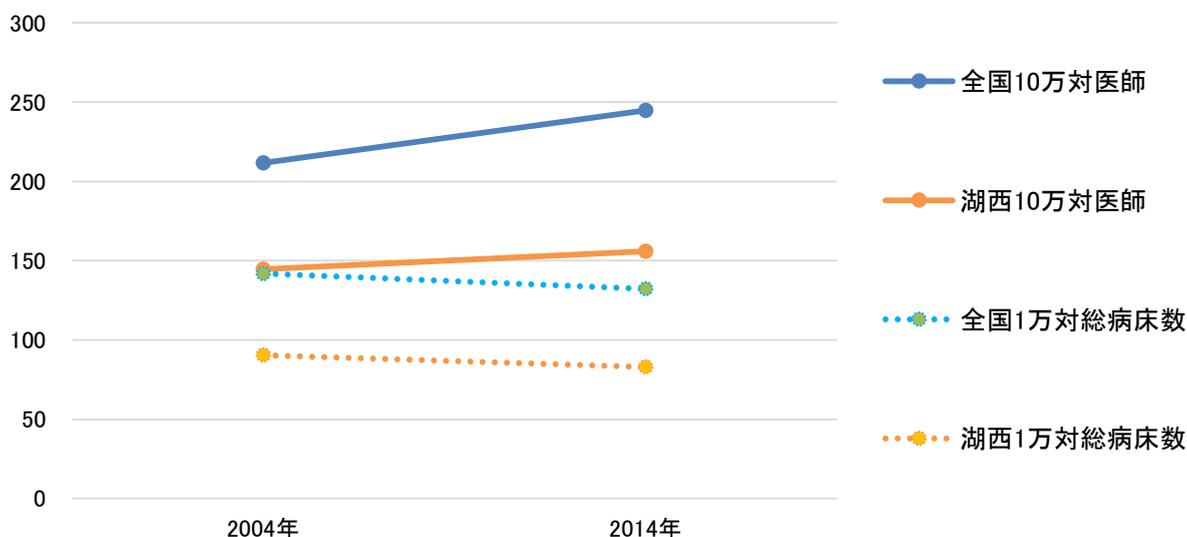
2004年の病院数が3(人口10万人当たり5.6病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2014年に3(人口10万人当たり6病院(全国平均6.7)偏差値48)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が42(人口10万人当たり78診療所(全国平均76)偏差値51)であったが、2014年に39(人口10万人当たり78診療所(全国平均79)偏差値49)と、3診療所が減少した。

2004年の総病床数が488床(人口1万人当たり90(全国平均142)偏差値41)であったが、2014年に415床(人口1万人当たり83(全国平均132)偏差値41)と、73床の減少、率にして15%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

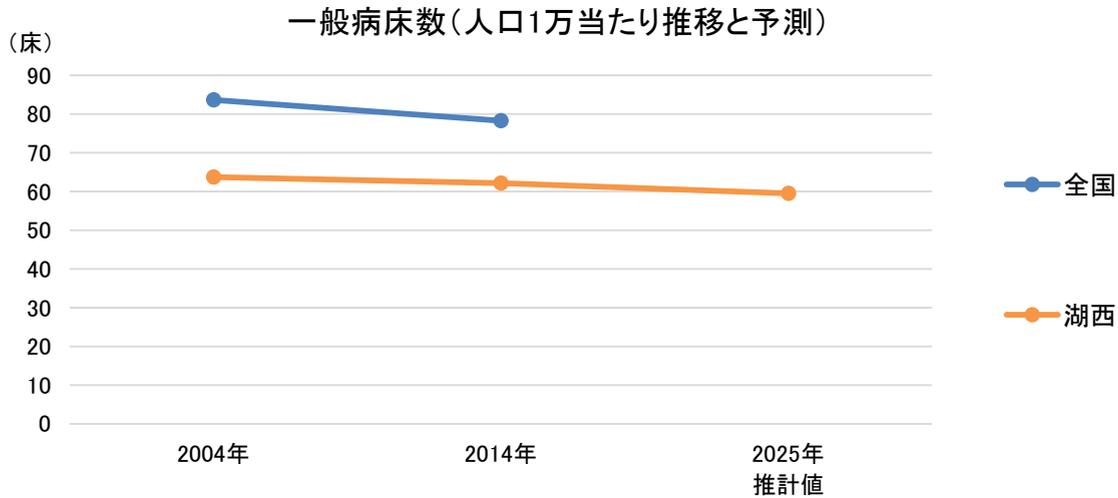
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が78人(人口10万人当たり145人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2014年に78人(人口10万人当たり156人(全国平均245人)偏差値41)と、増減がなかった(全国平均15%の増加)。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



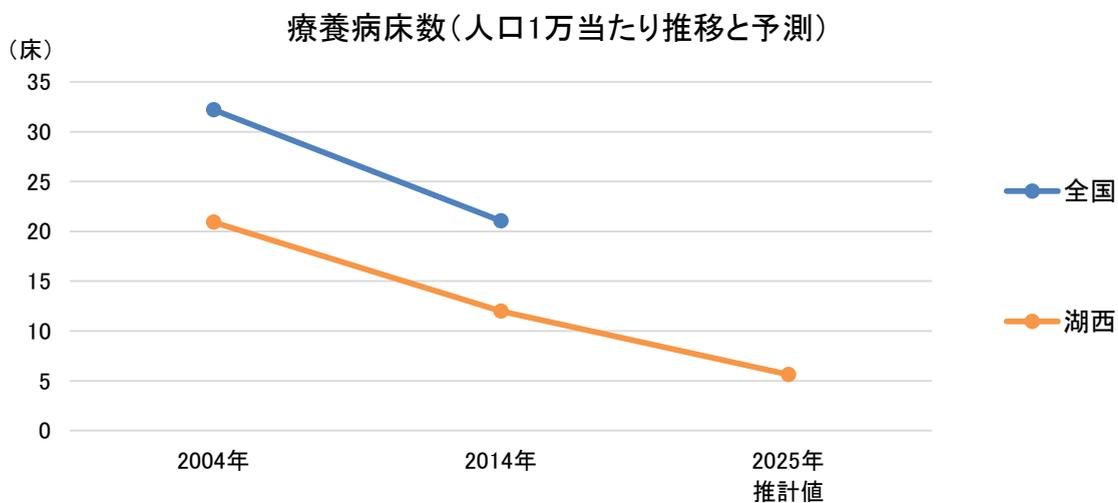
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が344床(人口1万人当たり64(全国平均84)偏差値43)であったが、2014年に311床(人口1万人当たり62(全国平均78)偏差値44)と、33床の減少、率にして10%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には275床(2025年の推計人口1万人当たり60)になることが予想される。



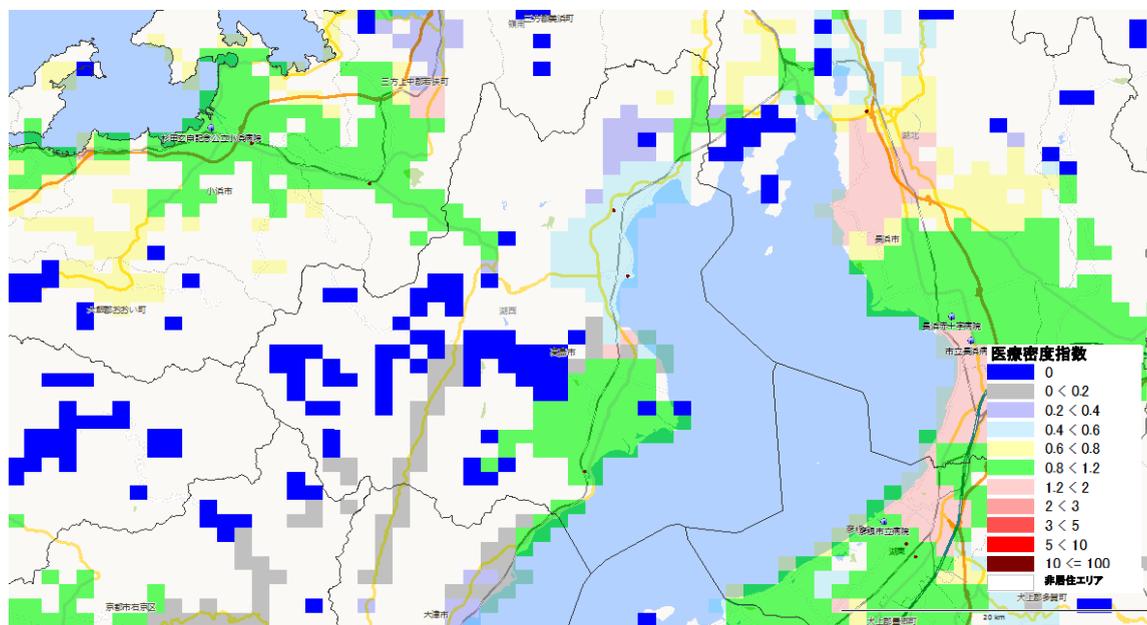
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が140床(75歳以上1000人当たり21(全国平均32)偏差値44)であったが、2014年に100床(75歳以上1000人当たり12(全国平均21)偏差値42)と、40床の減少、率にして29%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には56床(2025年の推計75歳以上1000人当たり6)になることが予想される。



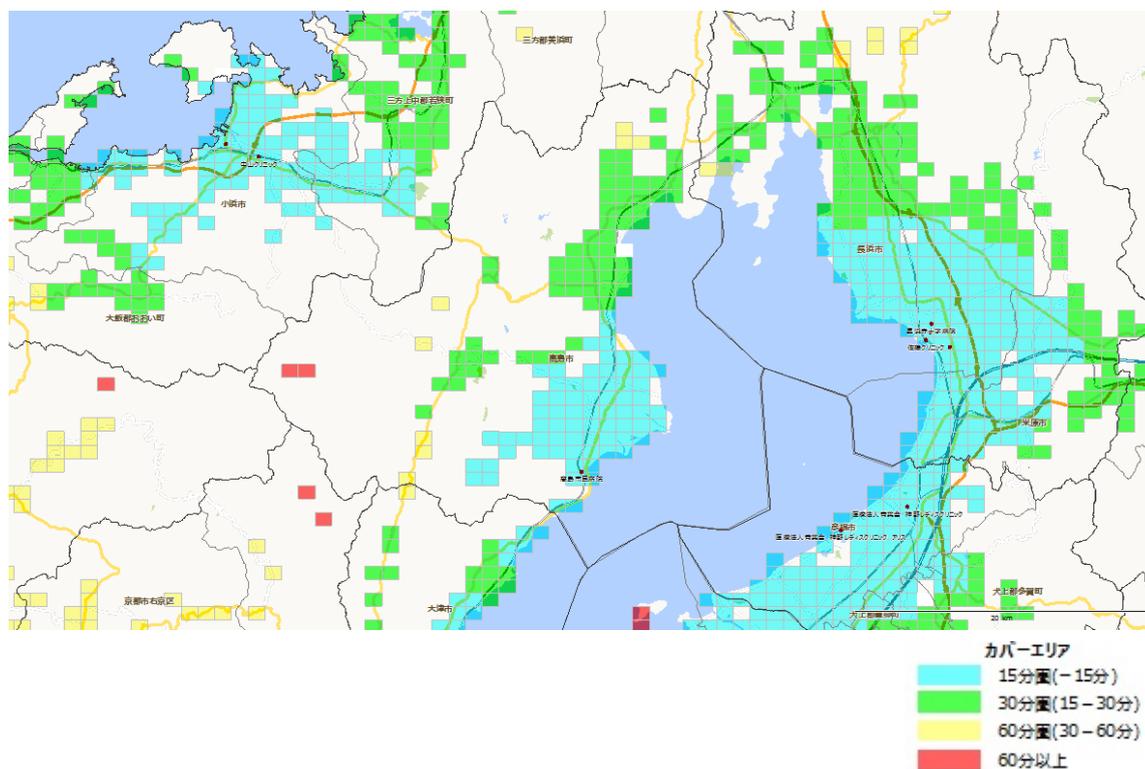
(湖西医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表25-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表25-7-2 分娩医療機関への所用運転時間 (カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



注

¹1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。

³【医療の現状】で使用した総医師数は、病院医師数(平成27年病院報告(厚生労働省 平成27年10月))と診療所医師数(平成26年医療施設調査(厚生労働省 平成26年10月))の合計。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】で使用した2014年の総医師数は、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省 平成26年12月)に基づく病院医師数と診療所医師数の合計。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2016年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

⁵急性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

⁶日医総研WP no.375「地域の医療提供体制の現状 -都道府県別・二次医療圏別データ集(2016年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

⁷医療費は市町村国民健康保険のみ。複数の二次医療圏をもつ横浜市および川崎市は同じデータを記載している。

「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養の計である。

「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

複数医療圏にまたがる広域連合の介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

⁸医療需要は(0~64歳人口) + (65~74歳人口) × 3.1 + (75歳以上人口) × 5.0で算出。

⁹日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。